日南町国民健康保険 日南病院

年 報

(第11号)

平成26年度(2014)

発行 平成27年10月



ロゴマーク H23.9.15制定

巻 頭 言

平成26年度の年報が編集委員の努力でできあがりました。年報は日南病院の全職員の日頃の努力の結晶でもあり、明日の日南病院の方向を指し示すものです。日南病院は30年余に渡って「地域づくりをする地域医療」を掲げ、実際に地域づくりをして見せたことが日南病院を全国的に有名にした大きな要因と考えています。今後は都市の高齢化が進みます。都市でも1万人規模のコミュニティに分割して「地域づくりをする地域医療」が必要不可欠となってきています。日南病院の使命の一つは日南町で実践された地域医療を近隣の都市に伝えることです。もはや都市はゼロから出発する必要はありません。ここに日南病院の重要な役割があります。

日南町は日本の30年先に高齢社会を迎えた地域であり、日南病院は「日南町には日本の30年後がある」と考えて、ゼロから出発して実績を積み重ねてきました。日南病院には30年に渡って連綿と伝えられた地域医療の原則があります。それは地域医療のダイナミズムは3つの段階に分けることが出来るというものであったと思います。

<第一段階:地域を把握する段階>

具体的には、「何処で、誰が、どんな風」に暮らしているかを把握する段階

<第二段階:地域で実践する段階>

具体的には、保健・医療・介護・福祉のサービスを総合的一体的に提供する段階

<第三段階:地域づくりの段階>

具体的には、例え生活自立障害となっても安心して生活できる地域づくりする段階 別の言葉で言えば、住民―保健・医療・介護・福祉の関係者―行政トップの間で総力戦が戦 える地域づくりをする段階

この原則に従えば、地域医療は都市へと伝え易くなると考えています。

この30年間に地域医療は大きな進化を遂げています。以前(今でもそう考えている人が多いが、)考えられていた「過疎の町で細々と一段劣った医療」や「往診鞄を提げて患家を往診する医療」から地域医療は「保健・医療・介護・福祉を一体的に提供して地域づくりをする医療」へと急速に進化しています。日南病院が言い続けてきた「地域で医療することと地域医」は全く別のことです」と断言できるまでに地域医療は進んでいます。今後の日本の社会保障制度にとって地域医療は重要かつ不可欠な医療システムとなっています。「地域医療」を本店と考えれば、「地域包括ケアシステム」は都市の高齢化に対応しようとする地域医療システムの支店と考えることも出来ます。翻って日南病院の30年間はまさに「地域包括ケアシステム」を高齢化した過疎の町で実践してきたと言っても過言ではありません。地域医療の進化に日南病院は大きく寄与してきましたし、また今後も寄与し続ける使命があります。年報には日南病院の歴史が刻まれていますので是非ご覧下さい。

平成27年5月末日 高見 徹(平成27年3月まで事業管理者)

目 次 クして頂くと該当頁にジャンプします。

	% 71	r)v	セク	ソ	ツ	クロ			. `	ة ک	淡∃	月月	l (_	ン .	ヤ・	/ /	' L	ょ	9 0	頁
巻頭言			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
Ι.	概要																			
	院是	· 差	本	方	針	等	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5
	日南	可明	丽院	事	業	0	概	要												
	1)	病院	己の	概	要	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7
	2)	併割	事	業	所	0	概	要	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7
	3)	沿革	<u>.</u>	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7
	4)	病院	を	لح	り	ま	<	環	境	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8
	5)	施設	没概	要	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	S
	6)	業務	5概	要	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	S
	7)	診療	体	制	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	S
	8)	経営	# (D)	状	況	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	10
	9)	その)他	0	事	項	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	11
	施設	基準	鰛	出	項	目	_	覧	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12
	組織	这図・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	13
	施設	と ・診	と 備	等	整	備	状	況	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	14
	職員	の場	け沢	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	15
	院内	委員	会	委	員	名	簿	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	16
	専門	活重	カチ	_	ム	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	18
	主な	来出:	等	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	19
	職員	表章	<i>j</i> •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	21
${ m II}$.	統計																			
	患者	統計	+ •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	23
	疾病	統計	+ •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	32
	, ,	J統計																		
	手	術室	₹•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	48
	薬	[+ •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	49
	検	查科	+ •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	50
	放	材約	科	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	52
		ハヒ																		53
	栄	養管	理	科	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	56
	燵	診・	予	防	接	種	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	57
	内	視鎖	き・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	58
	医療	事故	女統	計	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	59
ш	小た ぐ丰																			
${ m III}$.		, 7'1	ፒ ሌሎ	·		ملچ	1	≯ ◊	±											01
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·																		61
	-	研修						•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	66
	安貝	会活	当期	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	68
編集	後記·			•		•		•	•	•			•	•	•	•	•			74

I. 概 要

院是(当院のモットー)

『町は大きなホスピタル』

日南病院の基本テーマ

地域住民の健康維持・増進を図り、地域の発展に貢献するとともに、地域住民、医療・保健・福祉の関係者、行政のトップと一体となって、生活自立障害を持った住民を総力を挙げて地域で支えることを使命とします。

日南病院の基本方針

(1)地域医療の確保

日南病院は、住民のニーズに対応した適正な医療を地域に提供します。

(2)医療水準の向上

日南病院は、先駆的な地域医療を行い、地域の医療水準の向上に努めます。

(3) 患者さま中心の医療の確立

日南病院は、患者さまと医療スタッフがよく話し合い、患者さまが最良の医療を受けられることを目指します。

(4)安全管理の徹底

日南病院は、安心して医療を受けられる環境を整備し、職員への安全教育を推進します。

(5)健全経営の確保

日南病院は、公共性を確保するとともに、健全で自立した経営基盤を確立します。

職員の職業倫理

(1)住民への約束

住民の方を向いた、住民のための職務を行い、住民全体の奉仕者として誠実かつ公正に職務を遂行し、決して住民の利益を損なわないことを誓います。

(2)病院への約束

住民の病院への信頼を傷つけないように職務を遂行することを誓います。

(3)同僚への約束

同僚と良い人間関係を持ち、組織の能力が最大限に発揮されるように努めることを誓います。

(4)奉仕の精神

患者さまの人格と価値観を尊重して職務を遂行し、奉仕の精神で信頼を得るように 努めます。

(5)守秘義務

患者さまのプライバシーを尊重し、職務上の守秘義務を厳守することを誓います。

患者さまの権利と義務

(患者さまの権利)

- (1) 平等で良質な医療を受けることができます。
- (2) 人格や価値観が尊重された医療を受けることができます。
- (3) プライバシーが保護された医療を受けることができます。
- (4) 診療について、分かりやすい言葉で十分な説明と情報提供を受けることができます。
- (5) 治療方法について、選択・拒否することができます。
- (6) 必要に応じて診療情報の開示を求めることができます。

(患者さまに守っていただくこと)

- (1) ご自分の健康に関する情報をできるだけ正確に伝えていただきます。
- (2) 医師等の行う診療行為に協力していただきます。
- (3) ご自分の病気を治すため、療養に専念していただきます。
- (4) 医療内容の説明を受け、納得のうえ選択していただきます。
- (5) 病院が決めた規則を守っていただきます。
- (6) 他の患者さまの治療に支障を与えないよう配慮していただきます。
- (7) 医療費を支払っていただきます。

日南町病院事業の概要

<u>1)病院の概要</u>

称 日南町国民健康保険 日南病院

所 地 在 〒689-5211 鳥取県日野郡日南町生山511-7

TEL:0859-82-1235(代) FAX:82-1341

E-mail: S4100@town.nichinan.tottori.jp URL: http://nichinan-hospital.jp/

日南町長

法適用関係 平成17年4月 地方公営企業法 全部適用 管理者設置 一般病床59床、療養病床40床(うち介護型31床) 計99床 病 床 数 療 科 目 内科、外科、小児科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科 診

病院の性格 救急告示病院、一般病棟入院基本料10:1、

療養病棟入院基本料(医療)、介護療養型基準 I (看6:1、補4:1)

2)併設事業所の概要

名 称 日南病院居宅介護支援事業所

所 地 在 〒689-5211 鳥取県日野郡日南町生山511-7

設責任者 開 病院長

設 開 日 平成11年12月15日

3)沿革

日南町国民健康保険生山診療所を廃止し、日南町国民健康保険日南病院を開設。診療科:内科、外科、産婦人科 病床数:一般病床27床。 昭和37年4月1日

病床数:一般病床37床に増床。 昭和38年4月1日

病院の全面改築事業着手、2カ年の継続事業とする。小児科開設。 病院改築事業を完了。 一般病床50床、歯科開設。 昭和47年10月20日

病院改築事業を完了。 昭和48年10月30日

昭和52年度 産婦人科の廃止。 歯科の廃止 昭和56年度

昭和57年7月16日 安東病院長就任。 昭和59年度

訪問看護開始。 病院增改築工事竣工。一般病床80床。

昭和63年3月22日昭和63年4月1日 服科及び耳鼻咽喉科開設。売店及び食堂営業開始(委託)。

昭和63年10月1日

リハビリ業務開始。 職員宿舎新築竣工。(医師住宅2棟、職員宿舎1棟4世帯用) 自治体立優良病院 自治大臣表彰授賞。 平平平平 成 4 年 3 月 20 日

成 4 年 5 月 20 日

成4年8月1日成5年9月17日成6年4月1日 苸 苸 成6年10月1日

平 成9年4月

幸 平 成9年11月1日成9年12月15日

局入小児科より小児科医常勤となる。 病院長交代(高見病院長就任、安東名誉院長就任、小児科副院長就任) 再来自動受付、カルテ検索システム稼働 増築工事竣工(リハビリ室、詰所、事務所他) 給食業務外部委託(㈱メフォス) 療養病棟新館竣工。一般病床50床、療養病床49床 療養病棟開設許可(介護保)が応型39床、医療型10床) 原本語別一型変更(一般50年) 原素40年(こまの護刑21年)) 平平平 成 10 年 4 月 1 日成 12 年 2 月 25 日成 12 年 4 月 1 日 病床種別一部変更(一般59床、療養40床(うち介護型31床))病後児保育事業開始。 1日

平平 成 13 年 2 月成 13 年 5 月 1日

成 13 年 5 月 7 日成 13 年 6 月 5 日 苸

苸

病後児休月事来用炉。 ドクターカー(救急車医師同乗システム)開始。 整形外科開設(鳥大医師派遣)1日/週。 総務大臣表彰(自治体立優良病院/全国で10病院) 厚生労働大臣表彰(救急医療/全国で8医療機関) 地方公営企業法全部適用(安東・電源・登場を乗り) 平 成 15 年 5 月 22 日 平平 成 16 年 9 月 9 日

成 17 年 4 月 岡山県新見市新郷・高瀬診療所への派遣診療開始(週1.5日)

平成17年4月1日平成18年3月30日

本館増改築工事竣工(療養環境整備) 鳥大附属病院との「電送画像診断システム」を開始。 平成19年 2月 岡山県新見市新郷・高瀬診療所への派遣診療終了。 平成20年 1月

平成21年3月平成21年10月1日

「日南町病院事業改革プラン」策定。 電子カルテシステム導入。 ドクターカー(救急車医師同乗システム)終了。 平成22年2月28日

成 22 年 4 月 1 日 院外処方開始

近7727月知9。 江尾診療所とともに、第25回全国国保診療施設協議会地域医療現地研究会を開催。 病院機能評価機構による受審(同年6月7日認定) 平成24年度決算において黒字の収益。連続30年間の黒字決算となる。 小児科診察日の減少(週5日から週2日へ) 安東事業管理者退任。 平成23年5月27,28日

平成25年2月14,15日

平成 25 年 3 月 31 日

平成25年10月1日平成26年3月31日

病院長交代(平岡病院長就任、高見名誉院長就任)。 平成26年4月1日

皮膚科開設(非常勤医師)1日/週。

高見事業管理者就任。 平 成 26 年 6 月 1 日 平成27年3月31日 高見事業管理者退任。

4)病院をとりまく環境

ア.診療圏・・・日南町全域と日野町及び岡山県新見市神郷の一部

	国保被		者数(レセフ	予件数)		構成	比 率	
市 町 村 名	入	院	外	来	入	院	外	来
	H25	H26	H25	H26	H25	H26	H25	H26
	件	件	件	件	%	%	%	%
日 南 町	124	98	3,080	2,948	10.0	8.5	20.8	21.0
日 野 町	6	7	149	158	0.5	0.6	1.0	1.1
その他県内	7	0	18	16	0.6	0.0	0.1	0.1
新 見 市	10	14	351	253	0.3	1.2	2.3	1.8
その他県外	2	8	47	61	0.2	0.7	0.3	0.4
職種別国保組合	2	2	64	47	0.2	0.2	0.4	0.3
後期高齢(日南)	957	918	10,079	9,728	77.1	79.9	68.2	69.2
"(日野町)	40	30	373	337	3.2	2.6	2.5	2.4
〃(その他県内)	8	4	13	16	0.6	0.3	0.1	0.1
〃(新見市)	80	67	525	434	6.4	5.8	3.6	3.1
〃(その他県外)	6	1	79	56	0.5	0.1	0.5	0.4
合 計	1,242	1,149	14,778	14,054	100.0	100.0	100.0	100.0

イ.日南町の人口 5,167人 (平成27年3月31日現在住基台帳)

ウ.日南町の面積 340km 鳥取県面積の 9.8% 耕地面積 1,570ha 日南町面積の 4.6% 林野面積 30,626ha 日南町面積の 90.0%

エ.日南町人口の推移

人口の推移(国勢調査値)

年度	S40	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12
人 口(人)	13,130	11,051	9,730	8,889	8,470	7,949	7,382	6,696
減少率(%)		△15.8	△12.0	△ 8.6	△ 4.7	△ 6.2	△ 7.1	△ 9.3
累 計(%)		△15.8	△25.9	△32.3	△35.5	△39.5	△43.8	△49.0
年度	H17	H22						
人 口(人)	6,113	5,458						
減少率(%)	△ 8.7	△10.7						
累 計(%)	△53.4	△58.4						

オ.近隣の医療機関(平成27年3月31日現在)

米子市周辺 鳥取大学医学部付属病院を中心とした6の総合病院と多数の中小規模病院及び

開業医

隣 町 日野町日野病院 99床(全て一般)

南部町西伯病院 198床(うち一般42床、療養57床、精神99床)

日南町内 開業医 内科1医院、歯科1医院

5) 施設概要(建物)

ア.病院本館

敷地面積 7,128.94㎡(町立健康福祉センターと共用)

建物の構造及び面積

本館 鉄筋コンクリート4階建 建築面積 1,997.38㎡ 延床面積 5,231.90㎡ 新館 鉄筋コンクリートー部鉄骨造3階建 延床面積 1,474.02㎡(2,3階のみ)

※新館一階部分は町立健康福祉センター 合計延床面積 6,705.92㎡

イ.医師住宅 木造瓦葺2階建 8棟

ウ.職員住宅 鉄骨造2階建 1棟(4戸)

6)業務概要

ア.業務量

〇一日当たり入院患者数

(単位:人)

<u>_</u>	H -1/5 //\!							_	-
Ī	年 度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
	一 般	46.5	47.0	46.5	44.1	42.8	42.6	41.4	40.8
	療養医療	7.7	5.3	7.0	6.8	5.8	5.1	6.4	5.3
	療養介護	13.1	9.7	9.1	9.0	10.9	13.3	11.8	12.2
	療養短期	11.6	14.2	13.3	13.9	9.8	8.2	9.2	8.8
	合 計	78.9	76.2	75.9	73.8	69.3	69.2	68.8	67.1
Ī	利用率(%)	79.7	76.9	76.7	74.5	70.0	69.9	69.5	67.8

〇一日当たり外来患者数

(単位:人)

\overline{Q}		<u> </u>						+/	<u>- [立. 人)</u>
	年 度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
	内 科	126.3	117.6	110.8	90.8	86.5	84.8	76.3	73.0
	外 科	32.7	32.9	31.2	30.0	25.7	23.0	22.4	20.8
	小 児 科	19.7	18.4	18.0	14.8	14.4	13.3	7.0	3.7
	眼 科	10.7	10.7	10.3	10.9	10.0	9.0	8.6	7.7
	耳鼻咽喉科	5.3	6.0	5.3	6.6	6.3	5.3	5.1	4.3
	整形外科	12.0	12.0	8.1	8.0	7.9	8.1	6.2	7.0
	皮膚科								2.3
	合 計	206.7	197.6	183.7	161.1	150.8	143.5	125.6	118.8

※眼科・耳鼻咽喉科は週2日、整形外科・皮膚科は週1日診療、小児科はH26.9まで週5日、H26.10より週2日 往 診 延患者数 1,777人(平成26年度実績)

訪問看護

延患者数 761人(")

イ.外部委託業務

給食、寝具、清掃、廃棄物処理、検査(RI検査、組織検査、ホルター心電図等)、害虫駆除、夜間 警備

建物設備保守点検(電算、CT、昇降機、防災、空調、給湯、浄化槽、電気設備、酸素等)、診療材料SPD業務、車両運転(一部)、医薬品SPD業務

7)診療体制

ア.医師体制(平成26年4月1日現在)

常勤医師 5名 (内科-4名、内自治医大卒派遣2名)

(外科-1名)

交代制派遣医師 内科週1日、外科週3日及び当直、小児科週2日、眼科週2日、

耳鼻咽喉科週2日、整形外科週1日、皮膚科1日

(皮膚科は非常勤医師、皮膚科以外すべて鳥大附属病院より派遣)

イ.職種別職員数 別途項目(職員の状況)参照

ウ.介護保険サービス提供事業(平成12年4月から)

介護療養型医療施設(31床)、短期入所療養介護(空床利用)、訪問看護(病院)、訪問リハビリ、 居宅療養管理指導、居宅介護支援

8)経営の状況

ア.損益計算書(消費税抜後)

(金額は千円、構成率は医業収益に対する百分率)

		H24 H25				<u>収価に対する日万年/</u> H26			
	区 分	金額	構成率	金 額	構成率	金額	構成率		
	医業収益	752,380	86.0	729,646	85.9	726,367	85.1		
	入院収益	387,134	45.6	380,129	44.7	382,259	44.8		
収	外来収益	244,682	28.0	234,861	27.6	228,103	26.7		
	介護サービス収益	122,639	14.0	120,079	14.1	127,640	14.9		
	施設介護収益	57,493	6.6	49,606	5.8	54,921	6.4		
	居宅介護収益	47,670	5.4	52,892	6.2	55,172	6.5		
	医業・介護収益計	875,019	100.0	849,725	100.0	854,007	100.0		
益	医業外収益	234,250		244,370		255,658			
	負担金、補助金	217,075	24.8	228,186	26.9	214,599	25.1		
	特別利益					155,868			
	合 計	1,109,269		1,094,095		1,265,533			
	医業•介護費用	1,005,000	114.9	1,007,004	118.5	1,044,867	122.3		
	給与費	670,227	76.6	660,015	77.7	691,372	81.0		
費	材料費	86,443	9.9	90,661	10.7	82,385	9.6		
	うち薬品費	63,311	7.2	67,185		60,912	7.1		
	経費	142,307	16.7	146,618		148,472	17.4		
	減価償却費	101,114	11.9	103,232	12.1	117,374	13.7		
	研究研修費	3,851	0.5	4,909	0.6	3,859	0.5		
用	医業外費用	41,456	4.9	40,133	4.7	43,116	5.0		
	企業債利息	23,400	2.8	21,321	2.5	21,321	2.5		
	特別損失					226,318			
	合 計	1,046,456		1,047,137		1,314,301			
	医 業 ・介 護 収 支	△ 129,981		△ 157,279		△ 190,860			
	経常 利益	62,813		46,958		△ 48,768			
	当年度純利益	62,813		46,958		△ 48,768			
3	条繰入金(総収益比率)	288,849	26.4	299,592	27.4	299,494	23.7		

イ. 貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

勘定区分	金 額
(1)有形固定資産	1,046,935
/\	103,186
/ \ □. 償却資産	3,096,740
/ \ │ハ. 償却累計額	△ 2,152,991
/ _ √二 建設仮勘定	0
(2)無形固定資産	652
(3)投資	194,625
1. 固定資産合計	1,242,212
(1)現金預金	2,237,634
/(2)未収金	149,348
/ (3)貯蔵品	7,393
(4)その他流動資産	0
2. 流動資産合計	2,394,375
/(2)繰延勘定	267
3. 繰延勘定合計	267
資産合計	3,636,854

	<u>(単位:千円)</u>
勘定区分	金 額
/ (1)企業債	928,138
/ (2)引当金	24,457
4. 固定負債	952,595
(1)企業債	0
/(2)引当金	36,931
/ (3)未払金	32,018
/ (4)その他流動負債	500
5. 流動負債	69,449
6. 繰延収益	50,734
負債合計	1,072,778
╱(1)自己資本金	843,075
7. 資本金合計	843,075
(1)資本剰余金	25,443
イ. 受贈財産評価額	0
/ \口. 補助金	24,204
/ 八八. 負担金	1,239
(2)利益剰余金	1,744,326
/ 【イ. 減債積立金	86,281
口. 当年度未処分利益剰余金	1,658,045
8. 剰余金合計	1,769,769
資本合計	2,612,844
当年度純利益	△ 48,768
負債資本合計	3,636,854

9) その他の事項

ア. 日南病院医療の特色

①在宅医療 昭和59年から訪問看護開始(当時診療報酬無し)

訪問診療との2本柱で「医療の出前」と評価

②福祉連携 保健・福祉・医療担当者の連携ツールとして「ケース検討会」、「地域ケア

会議」を持ち、在宅要援助者を総合的にサポート

③小児医療 診療圏小児のホームト・クターを目指し健診事業等(県外町村含む)にも参画

「病後児保育」事業で子育て支援にも参画

④救急医療 「ドクターカー」事業で救命率と共に安心感向上

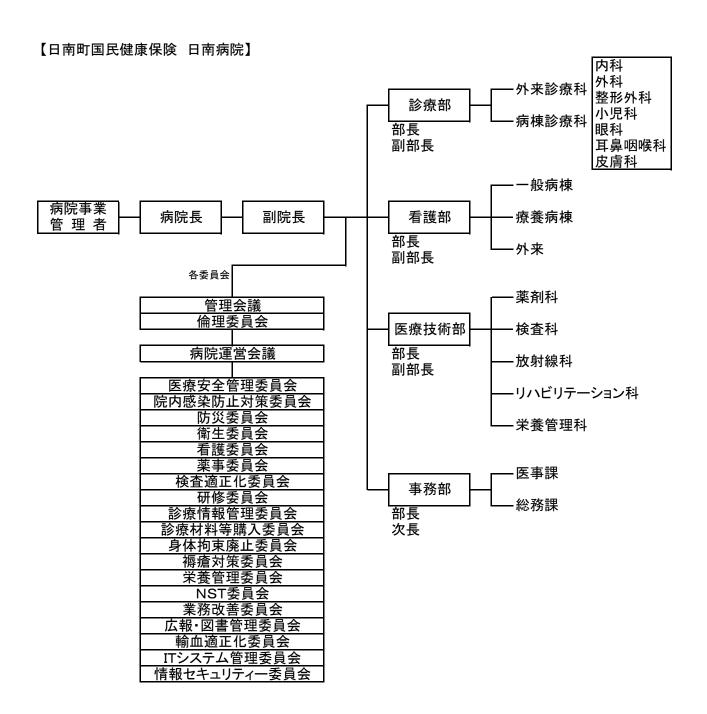
施設基準届出項目一覧表

平成27年3月31日現在

				平成27年3月31日現在
種別1	種別2	施設基準名	算定開始年月日	備考
	病床種別	病床種別届出		一般59床、療養40床
		一般病棟入院基本料	平成12年10月1日	10対1(平成26年10月1日)
		療養病棟入院基本料	平成12年10月1日	8割未満
		診療録管理体制加算	平成16年10月1日	
		重症者等療養環境特別加算	平成1年9月1日	1床
	基本診察料	感染防止対策加算2	平成24年7月1日	
		救急搬送患者地域連携受入加算	平成24年6月1日	
		後発医薬品使用体制加算1	平成24年12月1日	
		療養環境加算	平成26年7月1日	
		療養病棟療養環境加算1	平成26年8月1日	
		地域包括ケア入院医療管理科1	平成26年10月1日	13床
		糖尿病合併症管理料	平成22年10月1日	
		夜間休日緊急搬送医学管理科	平成24年4月1日	
		地域連携診療計画退院時指導料(Ⅱ)	平成22年9月1日	
		がん治療連携指導料	平成22年6月1日	
医療		薬剤管理指導料	平成22年1月1日	
		在宅療養支援病院(機能強化)	平成24年4月1日	
		検体検査管理加算 I	平成20年4月1日	
	特掲診療料	検体検査管理加算Ⅱ	平成20年4月1日	
		コンタクトレンズ検査料1	平成20年4月1日	
		CT撮影及びMRI撮影	平成24年4月1日	
		脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅲ)	平成24年3月1日	
		運動器リハビリテーション料(Ⅱ)	平成26年10月1日	
		呼吸器リハビリテーション料(I)	平成18年4月1日	
		輸血管理料(Ⅱ)	平成22年4月1日	
		ニコチン依存症管理科	平成26年10月1日	
		入院時食事療養(I)	平成18年4月1日	
	食事療養	7 (17) (12) (17) (17)	1 ///15 17/11	
		特別食加算		
	d.t	特別の療養環境提供	平成18年7月1日	一般10室、医療療養1室
	特定療養費	180日を超える入院料	平成14年9月27日	MIOTI EMMALIT
		人員配置区分I型	172111071211	看護6:1、介護4:1
		夜間勤務条件加算型Ⅲ		7 H HX 0.11 / HX 1.11
	人类皮类型反应状	療養環境基準型		
	介護療養型医療施 設·短期入所療養介	理学療法I	平成12年4月1日	
	護共通	療養食加算		
		サービス提供体制強化加算 II		
		介護職員処遇改善加算 I		
		光養マネジメント体制		
	介護療養型医療施設	身体拘束廃止取組あり	平成12年4月1日	
介護	短期入所療養介護	送迎体制	平成12年4月1日	
	33.1.32	特別地域加算		
		<u> </u>	†	
	訪問看護	<u> </u>	平成12年4月1日	
			†	
	訪問リハビリテーション	ターミナルケア体制	₩ ₽10 ₽4₽4₽	
		サービス提供体制強化加算	平成12年4月1日	
	居宅療養管理指導	特別地域加算	平成12年4月1日	
	居宅介護支援	特別地域加算	平成12年6月1日	
	介護予防各事業		平成18年4月1日	

組 織 図

平成26年4月1日現在



【日南病院居宅介護支援事業所】

施設•設備等整備状況

【施設工事関係】

日南病院一般病棟トイレ改修工事

【器械備品関係】

器械備品名	購入種別
製氷器	更新
生化学自動分析装置 操作部PC	更新
臨床検査システム	更新
吸気一酸化炭素濃度測定器	更新
救急カート	更新
シリンジポンプ	更新
心電・呼吸送信機	更新
特殊介助浴槽	更新
中周波治療器	新規
超低温フリーザー	更新
Web系デスクトップパソコン	更新
様式1及びEFファイル作成のためのシステム改修(電子カルテシステム改修)	更新
訪問リハビリ用車両	更新
一般撮影用撮影台	更新
近赤外線治療器	更新
往診車両	更新
往診車両用ストレッチャー	更新
リクライニング車いす	新規
電動リモートコントロールベッド	新規
足こぎ車椅子	新規

購入金額10万円以上のもの

職員の状況

1. 職種別職員数(育児休暇者等を除く)

H27.3.31現在

区	分	常	勤職」	員	非常勤	計	
	Л		うち嘱託	うち臨時		換算後	PΙ
医 師		5			7	3.0	8.0
	看護師	34	3	1			34.0
看護部門	准看護師	8		3			8.0
	看護補助者	18	16	2			18.0
薬剤部門	薬剤師	2	1				2.0
来月1月11 J	薬局助手						0.0
放射線部門	診療放射線技師	2	1				2.0
検査部門	臨床検査技師	3	1				3.0
	理学療法士	4					4.0
リハビリ部門	作業療法士						0.0
	リハビリ助手	1	1				1.0
栄養部門	管理栄養士	1					1.0
事務部門	医療事務担当職員	7	6				7.0
尹伤可门	一般事務担当職員	4					4.0
運転士		1	1				1.0
居宅介護支援事	事業所	1	1				1.0
合	計	91	31	6	7	3.0	94.0

2. 年度別職種別職員数 (育児休暇者等を除く)

区	分	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
医師		7.8	8.0	8.0	7.4	7.4	8.0
	看護師	32.0	31.0	33.0	36.0	36.0	34.0
看護部門	准看護師	9.5	9.5	11.0	8.0	8.0	8.0
医師 看護部門 薬剤部門	看護補助者	14.0	16.0	16.0	18.0	16.0	18.0
事 刻 郊 明	薬剤師	2.8	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
来月1月11 J	薬局助手	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線部門	診療放射線技師	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
検査部門	臨床検査技師	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
	理学療法士	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0
リハビリ部門	作業療法士	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0
検査部門 リハビリ部門	リハビリ助手	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
栄養部門	管理栄養士	1.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0
車致如明	医事事務担当職員	9.0	6.0	5.0	8.0	8.0	7.0
事 伤 [1]	一般事務担当職員	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
運転手		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
合	計	93.1	89.5	91.0	94.4	92.4	93.0

平成26年度 日南病院委員会一覧

(26.10.1)

	委員会名	02医療安全管理委員会(医療ガス含)	
	女貝云石	03院内感染防止対策委員会	
任期	1年	職名	氏名
No.	職	収石	八石
1	委員長 医療機器安全管理 者	病院長	平岡 裕
2		医師	北谷 新
3	02.03.副委員長	看護部部長	坪倉さつき
4		看護師長	山中信江
5		看護師	松本香奈
6		看護師	浅田真紀子
7		看護師	日下美恵子
8		看護師	長谷川木の実
9		看護師	足羽泉枝
10		看護師	青戸康恵
11	02.副委員長	薬剤長	木山圭吾
12	03.副委員長	検査科長	浅野博美
13		理学療法士	松原のぞみ
14		事務部長	古井 聡
15		事務部次長	長崎司朗

委員会名	12身体拘束廃止委員会	
1年 職	職名	氏名
	医師	尾坂妙子
	看護部部長	坪倉さつき
副委員長	看護師長	山中信江
	主任看護師	黒田育子
	看護師	古都由利子
	看護師	木山美樹
	准看護師	八津川千代美
	准看護師	池田智子
	リハビリ科長	北垣祐輔
<u> </u>	主事	小倉誠司
	1年 職 委員長	1年職名職下級委員長看護部長主任看護師看護師看護師准看護師准看護師水ビリ科長

		13褥瘡対策委員会	
委員会名		14栄養管理委員会	
		15NST委員会	
任期	1年	職名	氏名
No.	職	拟石	八七
1	委員長	医師	北谷 新
2		看護師	久代恵子
3	13.副委員長	看護師	深田能子
4		看護師	坪倉敬子
5		看護師	石川早苗
6		准看護師	舩越麻美
7		准看護師	中田 忍
8		看護師	影山佳菜
9		看護師	森下陽子
10		看護師	森澤 京
11		薬剤長	木山圭吾
12		検査科長	浅野博美
13	14.15.副委員長	管理栄養士	礒江祐治
14		事務部長	古井 聡
15		医療事務主任	香田敦美
12 13 14	14.15.副委員長	検査科長 管理栄養士 事務部長	浅野博美 礒江祐治 古井 聡

		I14-1-11-7-11	^
	委員会名	08検査適正化委員会	
	女只云石	19輸血適正化委員会	
任期	1年	職名	氏名
No.	職		八 石
1	委員長	医師	山本直哉
2		主任看護師	加藤真寿美
3		准看護師	中村千恵美
4		看護師	田中美恵香
5		看護師	七瀬さおり
6		薬剤長	木山圭吾
7	副委員長	検査科長	浅野博美
8		医療事務員	西山かおり

	委員会名	09研修委員会	
	女只云石	17広報·図書管理委員会	
任期	1年	職名	氏名
No.	職		
1		看護部部長	坪倉さつき
2	委員長	看護部副部長	中嶋由美
3		主任看護師	北垣麻規子
4		准看護師	中村千恵美
5		看護師	矢田貝双美
6		看護師	河上千草
7		看護師	北垣歩美
8		看護師	横濱和美
9	17.副委員長	放射線科長	花房和夫
10	9.副委員長	主任検査技師	青戸俊輔
11		リハビリ科長	北垣祐輔
12		主事	小倉誠司

委員会名		16業務改善委員会	
任期	1年	職名	氏名
No.	職	-	
1		病院長	平岡 裕
2	委員長	看護部部長	坪倉さつき
3		看護師長	山中信江
4		主任看護師	加藤真寿美
5		主任看護師	黒田育子
6		放射線科長	花房和夫
7		薬剤長	木山圭吾
8		主任検査技師	青戸俊輔
9		管理栄養士	礒江祐治
10		リハビリ科長	北垣祐輔
11		事務部長	古井 聡
12	副委員長	事務部次長	長崎司朗
13		主事	小谷竜将

委員会名		22ITシステム管理委員会	
	女只云石	23情報セキュリティー委員会	
任期	1年	職名	氏名
No.	職	拟石	八七
1		医師	山本直哉
2		看護部副部長	中嶋由美
3		主任看護師	加納晴美
4		主任看護師	白根悦子
5	委員長	放射線科長	花房和夫
6	副委員長	主任検査技師	青戸俊輔
7		リハビリ科長	北垣祐輔
8		主事	小谷竜将

平成26年度 日南病院委員会一覧

	委員会名	07薬事委員会	
任期	1年	職名	氏名
No.	職	拟石	L/d
1	副委員長	病院長	平岡 裕
2		医師	尾坂妙子
3		医師	北谷 新
4		医師	山本直哉
5		看護師	古都由利子
6		看護師	矢田貝双美
7		看護師	八木弘子
8	委員長 医薬品安全管理責任 者	薬剤長	木山圭吾
9		事務部次長	長崎司朗

	委員会名	10診療情報管理委員会	
任期	1年	職名	氏名
No.	職	拟石	八七
1	委員長	医師	尾坂妙子
2		看護部部長	坪倉さつき
3		主任看護師	北垣麻規子
4		看護師	河上千草
5		看護師	松本香奈
6		看護師	田中美恵香
7		看護師	浅田真紀子
8		薬剤長	木山圭吾
9		管理栄養士	礒江祐治
10		理学療法士	松原のぞみ
11	副委員長	事務部次長	長崎司朗
12		主事	小谷竜将
13		主事	田邊寛美
14		医療事務員	頭本裕子

	委員会名	11診療材料等購入委員会	
任期	1年	職名	氏名
No.	職		
1	委員長	病院長	平岡 裕
2		主任看護師	加納晴美
3		主任看護師	白根悦子
4		看護師	日下美恵子
5		検査科長	浅野博美
6		リハビリ科長	北垣祐輔
7		事務部次長	長崎司朗
8	副委員長	主事	小倉誠司
9		医療事務員	浅野かおり

	委員会名	15防災委員会	
任期	1年	職名	氏名
No.	職	拟石	八石
1	副委員長	病院長	平岡 裕
2		看護部部長	坪倉さつき
3		看護部副部長	中嶋由美
4		看護師長	山中信江
5	委員長·防火管理者	事務部長	古井 聡
6		事務部次長	長崎司朗

	委員会名	05衛生委員会	
任期	1年	職名	氏名
No.	職	拟石	八七
1	委員長•衛管	病院長	平岡 裕
2	産業医・衛生管理者	医師	北谷 新
3		主任検査技師	青戸俊輔
4		主任看護師	黒田育子
5	総括安全衛生管理者	事務部長	古井 聡
6		組合推薦	古都由利子
7		組合推薦	舩越麻美
8		組合推薦	八木弘子
9		組合推薦	北垣祐輔
10		組合推薦	小谷竜将
	•	•	•

	委員会名	運営会議	
任期	1年	職名	氏名
No.	職	40.71	14.11
1	委員長	管理者(26.6.1~)	高見 徹
2		病院長	平岡 裕
3		医師	北谷 新
4		医師	山本直哉
5		医師	尾坂妙子
6		看護部部長	坪倉さつき
7		看護部副部長	中嶋由美
8		看護師長	山中信江
9		放射線科長	花房和夫
10		薬剤長	木山圭吾
11		検査科長	浅野博美
12		管理栄養士	礒江祐治
13		リハビリ科長	北垣祐輔
14		事務部長	古井 聡
15		事務部次長	長崎司朗

	委員会名	06看護委員会	
任期	1年	職名	氏名
No.	職	40.71	121
1	委員長	看護部部長	坪倉さつき
2	副委員長	看護部副部長	中嶋由美
3		看護師長	山中信江
4		主任看護師	加納晴美
5		主任看護師	白根悦子
6		主任看護師	黒田育子
7		主任看護師	加藤真寿美
8		主任看護師	北垣麻規子

	委員会名	01管理会議 倫理委員会	
任期 No.	1年 職	職名	氏名
1		管理者(26.6.1~)	高見 徹
2		病院長	平岡 裕
3		看護部部長	坪倉さつき
4		看護部副部長	中嶋由美
5		事務部長	古井 聡
6		事務部次長	長崎司朗

専門活動チーム

平成26年度

◎:リーダー ○:サブリーダー

【在宅復帰支援チーム】

・毎週月曜日、包括支援センター、日南福祉会各事業所と合同開催の在宅支援会議で情報交換 し、退院支援、在宅支援、困難事例の対応。

医師/ ◎ 高見 徹 平岡裕 山本直哉 尾坂妙子 北谷新外来看護師/ ○ 中嶋由美 黒田育子 矢田貝双美 日下美恵子 榎尾光子

岸本八恵子

一般病棟看護師/ 坪倉さつき 加藤真寿美 加納晴美 北垣麻規子 松本香奈

坪倉敬子 石川早苗 久代恵子 長谷川木の実 木山美樹

横濵和美

療養病棟看護師/ 山中信江 白根悦子 古都由利子 河上千草 青戸康恵

深田能子 森澤京 中村千恵美

理学療法士/ 〇 北垣祐輔 田邊大起 松原のぞみ 西古由真

介護支援専門員/ 遠藤厚志

【糖尿病診療支援チーム】

・週に1回の症例カンファレンス。職員研修、糖尿病教室の開催。

医師/ 回山本直哉

外来看護師/ 〇 黒田育子 矢田貝双美

管理栄養士/ 礒江祐治 薬剤師/ 木山圭吾

理学療法士/ 松原のぞみ 西古由真

臨床検査技師/ 浅野博美 青戸俊輔 野坂和弘

【地域包括ケア会議】

・毎月1回、包括支援センター、日南福祉会、社会福祉協議会、民政委員や町づくり協議会などで テーマによって構成され、日南町の高齢者や障害者を支える仕組み作りを協議。

医師/ 高見徹 平岡裕

事務/ 古井聡

看護師/ 口坪倉さつき 中嶋由美 山中信江

理学療法士/ ○ 北垣祐輔 薬剤師/ 木山圭吾 管理栄養士/ 礒江祐治

【企画会議】

・毎月1回、地域包括ケア会議の、企画・準備組織。

看護師/ 図 坪倉さつき 中嶋由美 山中信江

理学療法士/ 〇 北垣祐輔

【認知症作業部会】

・包括支援センター、日南福祉会との3団体で構成され、毎月1回日南町の認知症対策を協議。

医師/ ② 尾坂妙子

一般病棟看護師/ 横濵和美 療養病棟看護師/ 古都由利子

外来病棟看護師/ 日下美恵子

理学療法士/ 〇 北垣祐輔

主な出来事

4月1日 年度初め式

4月

1日 年度初め式、辞令交付式 平岡病院長就任、高見名誉院長就任 看護師及び内科医師の異動

7日~5月30日 リハビリ科 研修生受入(島根リハビリテーション学院)

8日 皮膚科診療開始

21~25日 春の職員検診

5月

11日 看護の日行事(パセオ)

16日·17日 国診協現地研修会(鹿児島県·奄美市)

21日 鳥取県病院協会定期総会及び管理部会(平岡院長:倉吉市)

25日~6月1日 国診協海外視察研修(北垣麻規子主任看護師:ドイツ)

31日「安東良博先生の功績を称える会」 (日南町総合文化センター)

6月

6日 高見病院事業管理者就任

11日 職員研修·年度所感(管理者·院長)

13日 院内看護部研修•接遇研修会

16日~8月8日 リハビリ科 研修生受入(YMCA米子医療福祉専門学校)

26日 岡山県 芳野病院視察受入

7月

4日 看護部研修会

8日~10日 日南中学校より、ワクワクにちなん受入(8名)

19日 鳥取県国保直診病院球技大会(日南病院主催)

24日 全国自治体病院協議会鳥取県支部総会(倉吉市)

29日 3病院(西伯・日野・日南)連絡会(日南病院)

8月

1日~29日 卒後初期臨床研修受入(鳥取大学医学部附属病院)

2日 あかねの郷夏祭り

5日 広島県神石高原町視察受入

6日 看護部研修会

11日 広島県神石高原町視察受入

15日 日南町成人式(日南町総合文化センター)

19日 兵庫県加東市議会視察

18日~22日 サマーセミナー受入

29日 YMCA 就職説明会

31日 日南町食のバザール開催(日南町総合文化センター)

9月

2日 職域バレーボール大会

1日~26日 リハビリ科 研修生受入(YMCA米子医療福祉専門学校)

3日 感染対策研修会

5日 地域包括ケア会議(日南町保健センター)

8日~12日 医学生研修受入(岡山大学)

17日 西部自治体病院看護部会(日南病院) 看護部研修会

19日 地域医療講演(米子市:管理者) 米子市医療センター連絡協議会(米子市:院長) YMCA 病院見学受入

22日 西部地区感染ネットワーク会議(米子市:院長)

22日~26日 医学生研修受入(岡山大学)

30日 高齢者疑似体験演習(1回目)

5月11日 看護の日行事



7月19日 鳥取県国保直診病院球技大会



10月

- 1日 京都府京丹波町視察 病院敷地内禁煙開始
- 3日 看護部研修会
- 4日 同和教育研究集会(日南町総合文化センター)
- 9日 航空機事故対策総合訓練(米子空港)
- 10日~11日 全国国保地域医療学会(岐阜県•岐阜市)
 - 11日 自治医科大学派遣医師研修
 - 16日 看護部研修会
 - 21日 高齢者疑似体験演習(2回目)
- 25日・26日 ふるさとまつり、にちなん食のバザール
 - 30日31日 全国自治体病院学会(宮崎県・宮崎市)

11月

- 1日 卒後初期臨床研修受入(山陰労災病院)
- 8日 鳥取県地域医療学会(由梨浜町・ハワイアロハホール)
- 11日 救急救命講習(1回目) 島根県安来市視察受入
- 25日・26日 同和問題職場研修会(日南町総合文化センター)
 - 26日 救急救命講習(2回目)
 - 28日 看護部研修会

12月

1日 卒後初期臨床研修受入

(山陰労災病院・大阪市立総合医療センター)

9日~18日 年末の交通安全県民運動

- 10日 医療安全研修会(第一回)
- 12日 看護部研修会
- 13日 病院忘年会
- 26日 仕事納め式

1月

- 5日 仕事始め式
- 9日 看護部研修会
- 14日 人権研修会「ハラスメントについて」
- 17日 鳥取県病院協会西部支部定例会総会(米子市)
- 18日 島根県安来市地域支援会議研修会講演(安来市・管理者)
- 23日 鳥取県西部感染制御ネットワーク研修会(院長・米子市)

2月18日 院内研究発表会

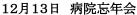
2月

- 4日 院内感染防止対策委員会研修会
- 8日 看護部研修会
- 10日 国保診療施設事業管理者会議(管理者·米子市)
- 18日 奥出雲病院視察 院内研究発表会
- 19日 県西部地区医療連携協議会(管理者・米子市)
- 20日 協会けんぽ包括連携協定調印式(管理者)

3月

- 2日 卒後初期臨床研修受入(山陰労災病院)
- 4日 医療安全研修会(第二回)
- 2日~4月24日 リハビリ科 研修生受入(島根リハビリテーション学院)
 - 9日 鳥大医学部地域医療学講座のあり方懇話会(米子市・院長)
 - 11日 地域包括ケアシステム講演(米子市・管理者)
 - 12日 村上記念病院電子カルテ視察来院
 - 18日 山陰労災病院臨床研修合同管理委員会(米子市·管理者)
 - 28日 鳥取県国保診療施設協議会通常総会(倉吉市・院長) 病院歓送迎会(日南邑)
 - 31日 高見病院事業管理者退任









職員表彰の状況

外部表彰

該当なし

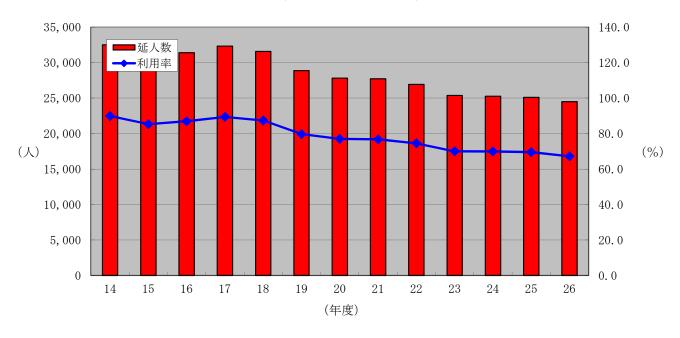
院内表彰

被表彰者	表彰名	表彰者	表彰理由	表彰期日
病院機能評価委員会	平成25年度 職員功労表彰	事業管理者	H25.6機構から認定	H26.4.1
療養病棟	n	n.	毎日のラジオ体操により、廃用症候群 予防に努めた	IJ.
久代恵子	n,	II.	25年勤続	IJ
矢田貝双美	n	<i>II</i>	25年勤続	IJ
田邊大起	n,	II.	全国学会発表(H25.10松江学会)	IJ
川本文弥	n	n.	全国学会発表(H25.10松江学会)	11
川本文弥	n	n.	ICD(感染コントロール医師)取得	11
日下美恵子	n	n.	県看護協会研究発表(H26.3)	11
日下美恵子	n	n.	特定化学物質四アルキル鉛等作業主 任者取得	IJ
花房和夫	n	n.	電子カルテのメンテナンスに尽力	IJ
青戸俊輔	n	II.	電子カルテのメンテナンスに尽力	IJ
中村千恵美	n	n.	滅菌技師2級取得	11
青木良人	n	n.	夜間·休日緊急呼出年間50回以上対 応	11
小谷竜将	n	n	法改正による公営企業会計システムへの 移行作業に尽力	"
小倉誠司	n	n	特定化学物質四アルキル鉛等作業主 任者取得	"
日下美恵子	平成25年度 研究発表会奨励賞	n	優秀研究	H27.2.18

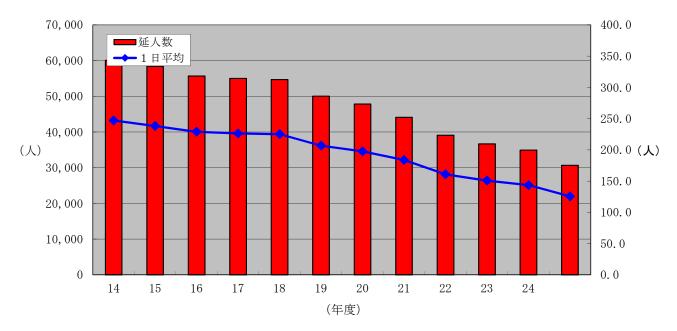
Ⅱ. 統計

患 者 統 計

年度別入院延患者数



年度別外来患者数

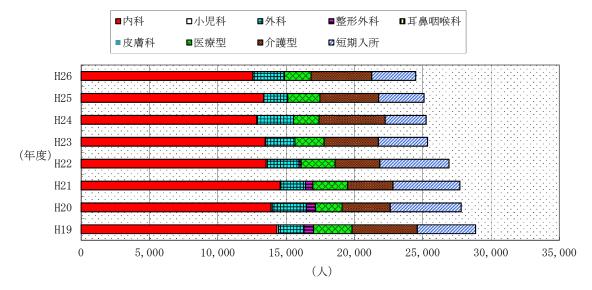


1. 年度別患者数等の状況

		区	,	分		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
		病	床	数	(床)	59	59	59	59	59	59	59	59	59
		入院到	延患者	数	(人)	19,256	17,005	17,151	16,957	16,098	15,647	15,538	15,122	14,881
-	_	1日平	均患者	数	(人)	52.8	46.5	47.0	46.5	44.1	42.8	42.6	41.4	40.8
月	安	病 床	利用	率	(%)	89.4	78.7	79.6	78.7	74.8	72.5	72.2	70.2	69.1
ħ	東	新入图	完 患 者	数	(人)	1,128	1,098	980	830	929	925	854	782	743
		退院	患 者	数	(人)	1,136	1,091	929	837	924	924	861	765	747
		平均在	生院 日	数	(日)	14.3	12.8	15.9	13.6	10.5	11.4	12.0	13.3	13.4
		病	床	数	(床)	9	9	9	9	9	9	9	9	9
	医療	入院到	延患者	数	(人)	2,674	2,819	1,945	2,538	2,494	2,128	1,863	2,348	1,944
	型	1 日 平	均患者	数	(人)	7.3	7.7	5.3	7.0	6.8	5.8	5.1	6.4	5.3
		病 床	利用	率	(%)	81.4	85.6	59.2	77.3	75.9	64.6	56.7	71.5	59.2
		病	床	数	(床)	31	31	31	31	31	31	31	31	31
	介護	入院到	延患者	数	(人)	5,568	4,780	3,527	3,326	3,271	3,986	4,845	4,298	4,445
療養		1日平	均患者	数	(人)	15.3	13.1	9.7	9.1	9.0	10.9	13.3	11.8	12.2
病	L=+	病 床	利用	率	(%)	49.2	42.1	31.2	29.4	28.9	35.1	42.8	38.0	39.3
棟	期	入院到	延患者	数	(人)	4,074	4,267	5,185	4,897	5,064	3,598	3,008	3,332	3,217
	入所	1日平	均患者	数	(人)	11.2	11.7	14.2	13.4	13.9	9.8	8.2	9.1	8.8
		病	床	数	(床)	40	40	40	40	40	40	40	40	40
		入院列	延患者	数	(人)	12,316	11,866	10,657	10,761	10,829	9,712	9,716	9,978	9,606
	計	1日平	均患者	数	(人)	33.7	32.4	29.2	29.5	29.7	26.5	26.6	27.3	26.3
		病 床	利用	率	(%)	84.4	81.1	73.0	73.7	74.2	66.3	66.5	68.3	67.1
		平均在	生院 日	数	(日)	50.6	39.4	58.0	55.4	54.2	53.7	70.5	97.5	83.2
-	λ.	病	床	数	(床)	99	99	99	99	99	99	99	99	99
[3]	完	入院列	延患者	数	(人)	31,572	28,871	27,808	27,718	26,927	25,359	25,254	25,100	24,487
言言	1	1日平	均患者	数	(人)	86.5	78.9	76.2	75.9	73.8	69.3	69.2	68.8	67.1
		病 床	利用	率	(%)	87.4	79.7	77.0	76.7	74.5	70.0	69.9	69.5	67.8
		延患	者	数	(人)	54,693	50,023	47,810	44,080	39,067	36,636	34,890	30,641	29,274
£	*	1日平	均患者	数	(人)	225.1	206.7	197.6	183.7	160.8	150.8	143.5	125.6	120.0
	r K	診療	日	数	(日)	243	242	242	240	243	243	243	244	244
		新規外	来患者	数	(人)	7,355	7,287	7,309	7,086	4,545	4,487	4,550	3,360	2,592
		平均i	通院回	数	(回)	7.4	6.9	6.5	6.2	8.6	8.7	7.7	9.1	11.3
夕	ト 来	入院息	患者比	率	(%)	173.2	173.3	171.9	159.0	145.1	144.5	138.2	122.1	119.5
	往	診 延	患 者	数	(人)	1, 565	2,005	1,724	1,597	1,637	1,669	2,025	1,747	1,777
彭	方問	看護延	対象者	数	(人)	948	1,012	827	590	346	393	296	586	762

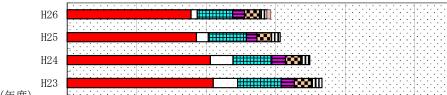
2. 年度別診療科別入院患者数

			_	般	病	棟				療養	病 棟		
年度	内 科	小児科	外 科	整形外科	眼 科	耳 鼻咽喉科	皮膚科	計	医療型	介護型	短 期入 所	計	合計
S59	13,312	38	3,610					16,960					16,960
60	13,354	45	5,010					18,409					18,409
61	13,615	22	4,579					18,216					18,216
62	14,524	50	3,651					18,225					18,225
63	18,071	23	3,886		0	15		21,995					21,995
H元	18,867	35	4,237		0	8		23,147					23,147
2	19,154	93	3,677		0	0		22,924					22,924
3	19,027	121	3,717		0	14		22,879					22,879
4	17,765	39	3,017		0	56		20,877					20,877
5	19,441	29	3,021		0	0		22,491					22,491
6	19,943	220	2,949		0	41		23,153					23,153
7	18,962	613	3,405		0	30		23,010					23,010
8	20,083	1,032	3,196		0	0		24,311					24,311
9	19,389	1,018	2,928		0	20		23,355					23,355
10	20,586	754	2,782		0	7		24,129					24,129
11	20,687	595	2,113		0	42		23,437					23,437
12	14,339	461	2,638		0	13		17,451	2,460	8,543	1,256	12,259	29,710
13	12,971	503	3,053	182	0	0		16,709	2,843	7,126	2,312	12,281	28,990
14	16,192	391	2,416	411	0	8		19,418	2,661	7,954	2,468	13,083	32,501
15	14,110	373	2,074	861	0	10		17,428	2,947	7,791	2,744	13,482	30,910
16	15,484	389	1,602	1,165	0	2		18,642	2,837	6,223	3,693	12,753	31,395
17	15,738	352	2,187	1,318	0	0		19,595	2,958	6,482	3,273	12,713	32,308
18	15,607	231	2,722	696	0	0		19,256	2,674	5,568	4,074	12,316	31,572
19	14,327	117	1,865	696	0	0		17,005	2,819	4,780	4,267	11,866	28,871
20	13,885	98	2,497	671	0	0		17,151	1,945	3,527	5,185	10,657	27,808
21	14,569	52	1,799	537	0	0		16,957	2,538	3,326	4,897	10,761	27,718
22	13,532	86	2,324	152	0	4		16,098	2,494	3,271	5,064	10,829	26,927
23	13,465	46	2,136	0	0	0		15,647	2,128	3,986	3,598	9,712	25,359
24	12,851	43	2,644	0	0	0		15,538	1,863	4,845	3,008	9,716	25,254
25	13,369	10	1,693	48	0	2		15,122	2,348	4,298	3,332	9,978	25,100
26	12,570	0	2,311	0	0	0	0	14,881	1,944	4,445	3,217	9,606	24,487

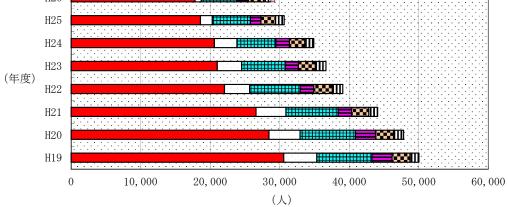


3. 年度別診療科別外来患者数

年度	内 科	小児科	外 科	整 形外 科	眼 科	耳 鼻咽喉科	皮膚科	合 計
S57	21,694	1,790	7,565					31,049
58	26,232	1,917	9,847					37,996
59	28,015	1,972	11,596					41,583
60	30,400	1,943	12,434					44,777
61	29,961	2,368	12,761					45,090
62	30,947	2,644	12,454					46,045
63	33,088	2,746	12,262		1,599	2,271		51,966
H元	34,866	3,746	12,920		2,273	2,412		56,217
2	37,089	3,546	13,150		2,460	2,378		58,623
3	39,866	3,269	13,263		2,462	2,651		61,511
4	41,050	3,599	13,838		2,743	3,212		64,442
5	41,088	3,301	12,477		2,945	2,542		62,353
6	41,383	4,257	12,283		3,189	2,426		63,538
7	42,223	5,225	12,163		3,214	2,854		65,679
8	44,230	5,809	11,742		3,517	2,434		67,732
9	47,889	5,901	11,967		3,436	2,168		71,361
10	46,472	5,258	11,991		3,645	2,024		69,390
11	42,638	5,636	10,387		3,474	1,786		63,921
12	42,174	5,361	11,597		3,214	1,496		63,842
13	43,094	5,362	10,343	1,547	3,254	1,187		64,787
14	38,691	6,242	8,958	2,003	3,151	994		60,039
15	37,632	6,085	8,273	2,296	2,797	1,269		58,352
16	34,404	6,371	8,119	2,376	2,914	1,463		55,647
17	34,479	6,383	7,529	2,492	2,741	1,341		54,965
18	35,181	5,701	7,473	2,700	2,485	1,153		54,693
19	30,565	4,770	7,905	2,914	2,577	1,292		50,023
20	28,462	4,460	7,951	2,898	2,583	1,456		47,810
21	26,581	4,312	7,494	1,932	2,491	1,270		44,080
22	22,054	3,601	7,286	1,958	2,675	1,493		39,067
23	21,010	3,505	6,254	1,913	2,432	1,522		36,636
24	20,611	3,242	5,587	1,960	2,197	1,293		34,890
25	18,609	1,704	5,472	1,511	2,100	1,245		30,641
26	17,822	897	5,084	1,705	2,156	1,056	554	29,274



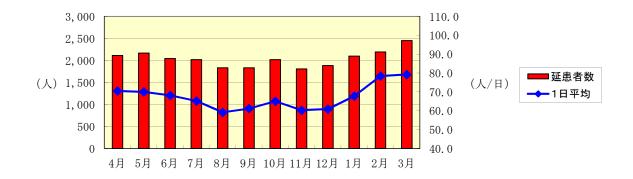
■内科 □小児科 ■外科 ■整形外科 □眼科 □耳鼻咽喉科 ■皮膚科



4. 月別診療科別患者数

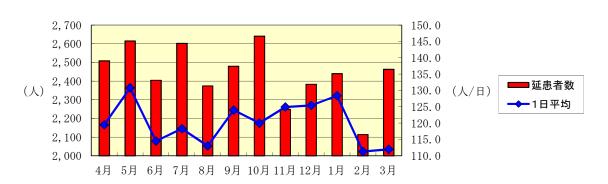
入院

	診療科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	内 科	1,116	1,178	1,142	1,073	923	1,032	1,184	914	888	1,009	1,013	1,098	12,570
-	小 児 科	184	212	181	173	145	138	121	136	144	151	292	434	2,311
	外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
般	整形外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	眼 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
病	科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
棟	小 計	1,300	1,390	1,323	1,246	1,068	1,170	1,305	1,050	1,032	1,160	1,305	1,532	14,881
	1日平均	43.3	44.8	44.1	40.2	34.5	39.0	42.1	35.0	33.3	37.4	46.6	49.4	40.8
.+-	医療型	175	132	141	142	101	86	115	138	200	244	220	250	1,944
療養	介 護 型	406	415	328	340	329	276	253	329	401	472	463	433	4,445
食病	短期入所	235	232	254	293	338	303	345	291	254	225	208	239	3,217
棟	小 計	816	779	723	775	768	665	713	758	855	941	891	922	9,606
	1日平均	27.2	25.1	24.1	25.0	24.8	22.2	23.0	25.3	27.6	30.4	31.8	29.7	26.3
	合 計	2,116	2,169	2,046	2,021	1,836	1,835	2,018	1,808	1,887	2,101	2,196	2,454	24,487
1	日 平 均	70.5	70.0	68.2	65.2	59.2	61.2	65.1	60.3	60.9	67.8	78.4	79.2	67.1



外来

1111														
診	療 科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
内	科	1,537	1,542	1,476	1,606	1,449	1,508	1,557	1,326	1,552	1,534	1,269	1,466	17,822
小	児 科	100	107	42	57	45	63	60	55	71	99	70	128	897
外	科	474	487	459	451	429	470	489	389	341	356	340	399	5,084
整形	乡 外 科	114	177	127	137	136	141	174	158	127	138	137	139	1,705
眼	科	173	177	177	193	208	170	185	184	165	186	166	172	2,156
耳鼻	咽喉科	76	87	94	89	73	78	120	93	87	74	87	98	1,056
皮	膚 科	35	38	29	69	34	50	56	44	40	53	45	61	554
合	計	2,509	2,615	2,404	2,602	2,374	2,480	2,641	2,249	2,383	2,440	2,114	2,463	29,274
1 日	平 均	119.5	130.8	114.5	118.3	113.0	124.0	120.0	124.9	125.4	128.4	111.3	112.0	120.0

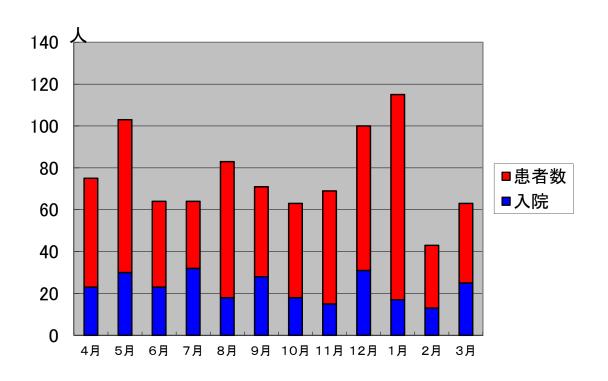


5. 科目別時間外外来患者数

医事月報・外来日誌より延べ人数

下段は入院患者数(再掲)

												1. 按()	人院思	3日奴(<u>. 冉猲)</u>
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内		科	55	72	39	39	50	36	36	46	80	90	38	38	619
rı		17	16	24	20	29	14	24	14	14	28	12	11	18	224
外		科	12	25	20	21	29	26	22	19	14	13	3	20	224
71		11	7	6	3	3	4	4	4	1	3	5	2	7	49
敕∓	肜外	私	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
正/	シノド	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小	児	科	8	6	5	4	4	9	5	4	6	12	2	5	70
\J,	УL	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼		科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ПX		17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳	鼻	科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	开	7-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮	膚	科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汉	/育	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合		計	75	103	64	64	83	71	63	69	100	115	43	63	913
Ц		口口	23	30	23	32	18	28	18	15	31	17	13	25	273



6. 病院群輪番制病院

当番日

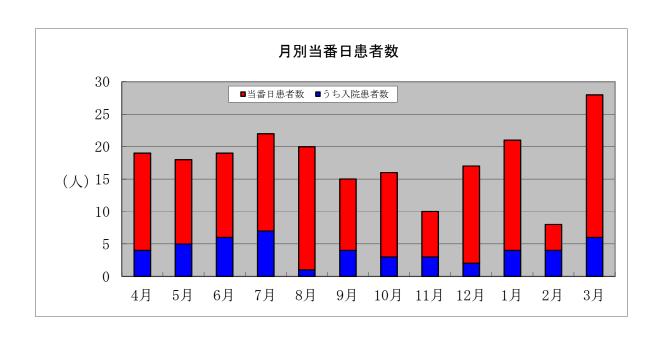
-	<u> </u>														
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	平	日	5	6	5	6	6	5	6	5	5	5	5	5	64
	土	曜	1	1	1	0	1	1	1	2	1	1	1	1	12
	月	祝	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	14
	合	計	7	8	7	7	8	7	8	8	7	8	7	8	90

※平日、土曜:18:00~翌朝8:00、日祝:8:00~翌朝8:00

<u>当番日患者数</u>

<u> </u>	N II 20	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	₩ ₩	5	5	7	12	5	2	5	5	7	8		9	70
	平日	2	2	4	5		3	1	1	2	2	1	2	25
小 刹	土曜	2	2		3		3	2						12
内 科	上唯	1			2			1	1			1		6
	日祝	9	5	5	5	6	4	3	3	8	9	5	13	75
	н рц	1	1	2			1		1		2	1	2	11
	平日		1	1		1	1	1	1	1	1			8
	·													0
小児科	土曜													0
				1			1	1			1			0 4
	日祝			1			<u>_</u>	<u> </u>			<u> </u>			0
	₩ =	3	1	2	1	2		2	1	1		1	1	15
	平日		1			1		1						3
外 科	土曜		1	1										2
71 17	上唯													0
	日祝		3	2	1	6	4	2			2	2	5	27
	F 1/4		1									1	2	4
	平日													0
献 ™														0
整 形外 科	土曜													<u>0</u>
71. 751														0
	日祝													0
	₩ ==													0
	平日													0
眼 科	土曜													0
版 শ	工唯													0
	日祝													0
	H Du													0
	平日													0
T 自														0
耳 鼻 咽喉科	土曜													0
"Д"Ж/Г														0
	日祝													0
	H	8	7	10	13	8	3	8	7	9	9	1	10	93
	平日	2	3	4	5	1	3	2	1	2	2	1	2	28
	上明	2	3	1	3	0	3	2	0	0	0			14
合 計	土曜	1	0	0	2	0	0	1	1	0	0	1	0	6
	日祝	9	8	8	6	12	9	6	3	8	12	7	18	106
	H 100	1	2	2	0	0	1	0	1	0	2	2	4	15
	計	19	18	19	22	20	15	16	10	17	21	8		213
	н	4	5	6	7	1	4	3	3	2	4	1 1) 3 7 7	6	49

下段は入院患者数(再掲)



当番日救急車受入患者数

	110	77 11											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受 入	3		3	3		1	4			1		4	19
患者数	2		1	2						1	1	1	8

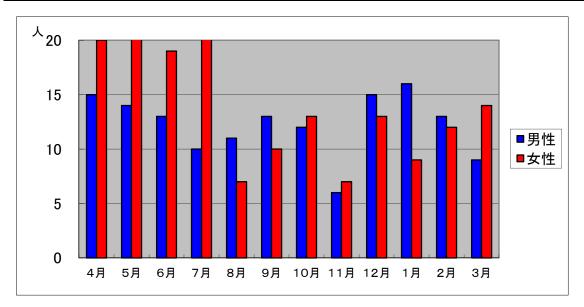
下段は入院患者数(再掲)

当番日市町村別患者数

<u> </u>	1 1 /11 /正			
市町村名	入院	外来	合計	備考
米 子 市		3	3	
境港市			0	
日吉津村			0	
大山町			0	
南部町			0	
伯耆町			0	
日南町	44	177	221	
日野町	2	14	16	
江 府 町		2	2	
ほか県内		1	1	
県 外	3	16	19	岡山県新見市他
合 計	49	213	262	

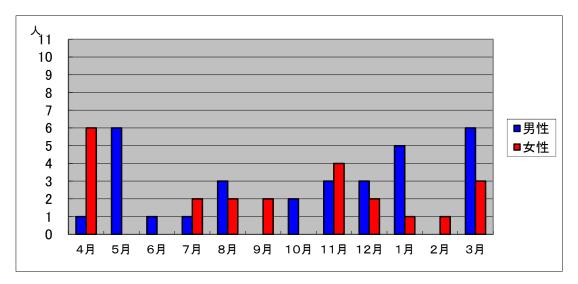
7. 救急車搬入件数

		V 111 22										消防局	弱調
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	15	14	13	10	11	13	12	6	15	16	13	9	147
女性	20	21	19	21	7	10	13	7	13	9	12	14	166
合計	35	35	32	31	18	23	25	13	28	25	25	23	313



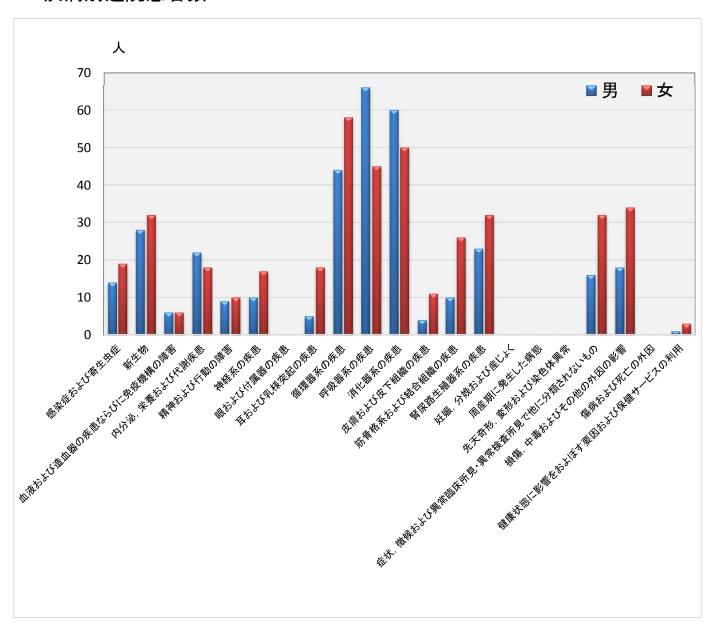
8. 救急車転送件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	1	6	1	1	3	0	2	3	3	5	0	6	31
女性	6	0	0	2	2	2	0	4	2	1	1	3	23
合計	7	6	1	3	5	2	2	7	5	6	1	9	54



疾病統計

I. 疾病別退院患者数



I. 疾病別·診療科別退院患者数(大分類·中分類)

(平成2	26年4月1日~平成27年3月	月31日)		WHO 「疾	柄及び	<u> </u>	問題の	国際統計		=b, π≠	<u> </u>	单位:人
			総数	構成比 (%)	内科	外科	小児科	眼科	耳鼻咽 喉科	整形 外科	皮膚科	死亡
		合計	747	100.0	659	88	0	0	0	0	0	6
	総数	男	336	45.0		33	0	0	0	0	0	4
		女	411	55.0	356	55	0	0	0	0	0	2
		合計		100.0		11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.
	構成比(%)	男		100.0		9.8	0.0	0.0	0.0	0.0	皮膚科	11.
		女		100.0	86.6	13.4	0.0	0.0	0.0	0.0		7.
		合計	33	4.4	32	1	0	0	0	0	皮膚科	
A - B	感染症および寄生虫症	男	14	4.2	14	0	0	0	0	0	の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	
		女	19	4.6	18	1	0	0	0		0	
١	ᄜᄷᇠᅭ	合計	21	2.8	21	0	0	0	0	0		
00-09	腸管感染症	男	7	2.1	7						形料 皮膚科	
		女	14	3.4	14	0	0	0	0	0	0	
١	その他の細菌性疾患	合計	6	0.8 1.2	6	0	0	0	0	U	U	
0-49	ての他の神風社疾患	<u>男</u> 女	4 2	0.5	4 2							
		合計	5	0.5	4	1	0	0	0	0	0	
3	皮膚および粘膜病変を特	男	2	0.7	2	1	U	U	U	U	U	
00-09	徴とするウイルス感染症	女	3	0.0	2	1					の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	
		合計	1	0.1	1	0	0	0	0	n	皮膚科	
}	真菌症	男	1	0.1	1	0	U	U	J	U	の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	
35–49	<u> </u>	女	0	0.0	1							
		合計	60	8.0	57	3	0	0	0	0	0	2
C - D	新生物	男	28	8.3	27	1	0	0	0		0	1
		女	32	7.8	30	2	0	0	0	0	0	
`		合計	41	5.5		3	0	0	0	0	0	1
, 5-26	消化器の悪性新生物	男	16	4.8	15	1						
3-20		女	25	6.1	23	2						
	呼吸器および胸腔内臓器	合計	10	1.3	10	0	0	0	0	0		
, 80–39	の悪性新生物	男	8	2.4	8							
000		女	2	0.5	2							
<u> </u>		合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0	
, 1–58	女性生殖器の悪性新生物	男	0	0.0								
		女	1	0.2	1							
)		合計	2	0.3	2	0	0	0	0	0	0	
60-63	男性性器の悪性新生物	男	2	0.6	2							
		女	0	0.0			0	0	0	0	0	
;	取見吸の悪性など場	合計	4	0.5		0	0	0	0	0	0	
64-68	腎尿路の悪性新生物	<u>男</u> 女	0	0.0 1.0								
	11 > 8 40 4	合計	4			0	0	0	0	0	0	
)	リンパ組織,造血組織お よび関連組織の悪性新生		2 2	0.3 0.6		0	0	U	0	U	U	
31–96	か	女	0	0.0								
		合計	12	1.6	12	0	0	0	0	0	0	
D	血液および造血器の疾患	男	6	1.8	6	0	0	0	0		·	
	ならびに免疫機構の障害	<u>力</u> 女	6	1.5	6	0	0	0	0	•		
		合計	4	0.5		0	0	0	0		<u> </u>	
50-53	栄養性貧血	男	1	0.3		<u> </u>	0	0	0	<u> </u>	<u></u>	
		女	3	0.7	3							
	毎取みという。	合計	6	0.8	6	0	0	0	0	()	0	
60-64	無形成性貧血およびその	男	3	0.9			,	,	J	<u> </u>	J	
	他の貧血	女	3	0.7	3							
	松田時宝 此所产业1.76	合計	2	0.3	2	0	0	0	0	0	0	
5-69	凝固障害、紫斑病および その他の出血性病態	男	2	0.6	2							
	この他の山血性病態	女	0	0.0								
	内分泌、栄養および代謝	合計	40	5.4	39	1	0	0	0	0	0	
E	内分泌、宋袞おより代謝 疾患	男	22	6.5	22	0	0	0	0	0	0	
	大志	女	18	4.4	17	1	0	0	0	0	0	
		合計	16	2.1	16	0	0	0	0	0	0	
0-14	糖尿病	男	6	1.8	6							
		女	10	2.4	10							
	その他のグルコース調節	合計	2	0.3	2	0	0	0	0	0	0	
15-16	および膵内分泌障害	男	2	0.6	2							
	いのの「十八八万十二	女	0	0.0								I

I. 疾病別·診療科別退院患者数(大分類·中分類)

	26年4月1日~平成27年3月			、 WHO「疾			問題の	国際統訂	†分類」		<u>j</u>	単位:人
			総数	構成比 (%)	内科	外科	小児科	眼科	耳鼻咽 喉科	整形 外科	皮膚科	死亡
		合計	2	0.3	2	0	0	0	()	0	0	0
40-46	栄養失調(症)	男	2	0.6	2		- U	0			V	U
		女	0	0.0								
		合計	2	0.3	2	0	0	0	0	0	0	1
50-64	その他の栄養欠乏症	男	2	0.6	2							1
		女	0	0.0	1.77	1	0	0	0	0	0	0
70-90	代謝障害	合計	18 10	$\frac{2.4}{3.0}$	17 10	1	0	0	0	0	0	0
70 00	1.08016± 12	女	8	1.9		1						
		合計	19	2.5	16	3	0	0	0	0	0	0
F	精神および行動の障害	男	9	2.7	7	2	0	0	0	0	0	0
		女	10	2.4	9	1	0	0	0	0	•	0
00.00	症状性を含む器質性精神	合計	4	0.5	3	1	0	0	0	0	0	0
00-09	障害	男	1	0.3	0	1						
		女 合計	3	$0.7 \\ 0.4$	3	0	0	0	0	0	0	0
10-19	精神作用物質使用による	男	3	0.4		U	U	U	U	U	U	
	精神および行動の障害	女	0	0.0	0							
		合計	3	0.4	3	0	0	0	0	0	0	0
30-39	気分[感情]障害	男	1	0.3	1							
		女	2	0.5	2							
40 40	神経症性障害、ストレス	合計	6	0.8	6	0	0	0	0	0	0	0
40–48	関連障害および身体表現 性障害	男女	2	0.6 1.0	2 4							
		合計	2	0.3	0	2	0	0	0	0	0	0
50-59	要因に関連した行動症候	男	1	0.3		1	0	U	U	U	U	O
	群	女	1	0.2		1						
		合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0	0
70–79	知的障害<精神遅滞>	男	1	0.3	1							
		女	0	0.0	0.0		0	0	0		0	0
G	神経系の疾患	合計 男	27 10	3.6 3.0	26 9	<u>l</u>	0	0	0	0		3
	1年7年7月マンプス 心	<u>刃</u> 女	17	4.1	17	0	0	0	0	0	0	1
		合計	3	0.4	3	0	0	0	0	0	0	0
00-09	中枢神経系の炎症性疾患	男	0	0.0								
		女	3	0.7	3							
00.00	錐体外路障害および異常	合計	4	0.5		0	0	0	0	0	0	1
20–26	運動	<u>男</u> 女	3	0.3 0.7	3							1
		合計	5 5	0.7	5	0	0	0	0	0	0	0
30-32	神経系のその他の変性疾	男	2	0.6		0	U	U	U	0	U	U
	患	女	3	0.7	3							
		合計	11	1.5		0	0	0	0	0	0	0
40–47	挿間性および発作性障害	男	4	1.2	4							
		女	7	1.7	7		^	•		^		^
50-59	神経、神経根および神経	合計 男	1 0	0.1	1	0	0	0	0	0	0	0
30 38	そう<叢>の障害	女	1	0.0	1							
		合計	3	0.2	2	1	0	0	0	0	0	2.
90-99	神経系のその他の障害	男	3	0.9		1	J	<u> </u>			J	$\frac{2}{2}$
		女	0	0.0								
		合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
Н	眼および付属器の疾患	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女 合計	0 23	0.0 3.1	22	<u>0</u> 1	0	0	0	0	0	0
н	耳および乳様突起の疾患	男	<u>23</u>	1.5	5	0	0	0	0	0	0	0
- ' '	子0000 0 于1000 大区	<u>力</u> 女	18	4.4	17	1	0	0	0	0		0
		合計	23	3.1	22	1	0	0	0	0	_	0
80-83	内耳疾患	男	5	1.5	5							
		女	18	4.4	17	1						
	年間日本の土土	合計	102	13.7	99	3	0	0	0	0		10
I	循環器系の疾患	男	44	13.1	42	2	0	0	0	0		$\frac{4}{6}$
		女	58	14.1	57	1	0	0	0	0	()	6

I.疾病別·診療科別退院患者数(大分類·中分類)

(平成2	26年4月1日~平成27年3月	月31日)		WHO「疾	病及び	関連保健	問題の	国際統計			<u>i</u>	単位:人
			総数	構成比 (%)	内科	外科	小児科	眼科	耳鼻咽 喉科	整形 外科	皮膚科	死亡
		合計	5	0.7	5	0	0	0	0	0	0	0
10–15	高血圧性疾患	男	1	0.3	1							
		女	4	1.0	4	0	0	0	0	0	0	0
20-25	虚血性心疾患	合計 男	3	0.4	3	0	0	0	0	0	U	2
20 20		女	0	0.0	0							
	肺性心疾患および肺循環	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0	0
26–28	疾患	男女	0	0.0	1							
		合計	$\frac{1}{44}$	0.2 5.9	1 44	0	0	0	0	0	0	4
30-52	その他の型の心疾患	男	16	4.8	16	O O	O O	0	0	0	- O	1
		女	28	6.8	28							3
60-69	脳血管疾患	合計 男	42 21	5.6 6.3	41 20	1	0	0	0	0	0	3
00-09	旭 典官沃思	女	21	5.1	21	1						2
	手が 伽利がわり	스타	3	0.4	2	1	0	0	0	0	0	1
70–79	動脈、細動脈および毛細 血管の疾患	为	1	0.3	1							
		女 合計	2	0.5	1	1	^	0	0	^	0	1
80-89	静脈, リンパ管およびリンパ節の疾患, 他に分類		2	0.3 0.3	1	1	0	0	0	0	U	0
	されないもの	女	1	0.3	1	1						
05.00	循環器系のその他および	合計	2	0.3	2	0	0	0	0	0	0	0
95–99	詳細不明の障害	男	1	0.3	1							
		女 合計	1 111	0.2 14.9	1 110	1	0	0	0	0	0	18
J	呼吸器系の疾患	男	66	19.6	65	1	0	0	0	0	0	12
		女	45	10.9	45	0	0	0	0	0	0	6
00-06	急性上気道感染症	合計	2	0.3	2	0	0	0	0	0	皮膚科	0
00-00	芯性工 丸坦燃采症	男女	0	0.6	2							
		ᄉᆂ	42	5.6	42	0	0	0	0	0	0	6
10–18	インフルエンりのよび胴 炎	五	17	5.1	17							3
		女 合計	25	6.1 0.7	25 5	0	0	0	0	0	0	3
20-22	その他の急性下気道感染	男	5 1	0.7	1	U	U	U	U	U	U	U
	症	女	4	1.0	4							
		合計	10	1.3	10	0	0	0	0	0	0	1
40–4 /	慢性下気道疾患	男女	10	3.0	10							1
		合計	37	5.0	37	0	0	0	0	0	0	7
60-70	外的因子による肺疾患	男	27	8.0	27	0	0	0			- U	6
		女	10	2.4	10							1
80-84	主として間質を障害する	合計 男	6	0.8 1.8	6	0	0	0	0	0	0	2 2
00 04	その他の呼吸器疾患	女	0	0.0	0							
		合計	2	0.3	2	0	0	0	0	0	0	1
90–94	胸膜のその他の疾患	男	0	0.0				,				
		女 合計	7	0.5 0.9	6	1	0	0	0	0	0	1
95-99	呼吸器系のその他の疾患	男	3	0.9	2	1	U	U	U	U	U	
		女	4	1.0	4	-						1
1.0	沙儿明天《古中	合計	110	14.7	92	18	0	0	0	0		3
K	消化器系の疾患	<u>男</u> 女	60 50	17.9 12.2	51 41	9	0	0	0	0		3
		合計	<u>50</u>	0.1	41 1	0	0	0	0	0	V	0
00-14	口腔、唾液腺および顎の 疾患	男	0	0.0							3	
	八心	女	1	0.2	1							
20-31	食道、胃および十二指腸	合計	6	0.8 0.9	6	0	0	0	0	0	0	0
20-31	の疾患	女	3	0.9	3							
	非感染性腸炎および非感	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0	0
50-52	非恩栄性腸炎おより非恩 染性大腸炎	男	1	0.3	1			-				
		女	0	0.0								

I.疾病別·診療科別退院患者数(大分類·中分類)

(平成2	26年4月1日~平成27年3月	31日)		WHO 「疾	病及び	関連保健	問題の	国際統計			<u>j</u>	単位:人
			総数	構成比 (%)	内科	外科	小児科	眼科	耳鼻咽 喉科	整形 外科	皮膚科	死亡
		合計	60	8.0	47	13	0	0	0	0	0	1
55-63	腸のその他の疾患	男	30	8.9		5						1
		女	30	7.3		8	0	0	0	0	0	
70-77	肝疾患	合計 男	7	0.9	$\frac{4}{2}$	3 2	0	0	0	0	0	2 2
70 77		女	3	0.7	2	1						
	胆のうく嚢>、胆管およ	合計	28	3.7	27	1	0	0	0	0	0	0
80–87	び膵の障害	男	19	5.7	18	1						
		女 合計	9	2.2 0.9	9	1	0	0	0	0	0	0
90-93	消化器系のその他の疾患	男	3	0.9		1	0	0	U	0	U	0
		女	4	1.0	4							
	皮膚および皮下組織の疾	合計	15	2.0	14	1	0	0	0	0		0
L	患	<u>男</u> 女	<u>4</u> 11	1.2 2.7	10	0	0	0	0	0		0
		合計	3	0.4	3	0	0	0	0	0	_	0
80–00	皮膚および皮下組織の感 染症	男	0	0.0		,	J	,	3		J	
	大 儿	女	3	0.7	3							
10–14	水疱症	合計 男	1 0	0.1	0	1	0	0	0	0	0	0
10 14	7147E3IL	女	1	0.0		1						
	皮膚および皮下組織のそ	合計	11	1.5		0	0	0	0	0	0	0
80-99	の他の障害	男	4	1.2								
		女 合計	7 36	1.7 4.8	7 22	14	0	0	0	0	0	9
М	筋骨格系および結合組織	男	10	3.0	6	4	0	0	0	0	0	1
	の疾患	女	26	6.3	16	10	0	0	0	0	0	1
05 14		合計	8	1.1	7	1	0	0	0	0	0	0
05–14	炎症性多発性関節障害		2 6	0.6 1.5		1						
		合計	3	0.4		1	0	0	0	0	0	0
15-19	関節症	男	1	0.3	1							
		女	2	0.5		1		0	0		0	-
20-25	その他の関節障害	合計 男	7	0.9 0.3		3	0	0	0	0	0	1
20 20		女	6	1.5		2						1
		合計	2	0.3		0	0	0	0	0	0	1
30–36	全身性結合組織障害	男	1	0.3 0.2								1
		女 合計	6	0.2		5	0	0	0	0	0	0
45-49	脊椎障害	男	2	0.6		2	0	0			V	0
		女	4	1.0		3						
50-54	その他の脊柱障害	合計 男	7 2	0.9 0.6		2	0	0	0	0	0	0
30 34	この心の自作性古	女	5	1.2		2						
		合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0	0
60-63	筋障害	男	1	0.3								
		女 合計	0	0.0	0	1	0	0	0	0	0	0
70-79	その他の軟部組織障害	男	0	0.1	U	1	U	U	U	U	U	0
		女	1	0.2		1						
00.00	7.0.4.0.日 味中	合計	1	0.1	0	1	0	0	0	0	0	0
86–90	その他の骨障害	男 女	0	0.0		1						
		合計	55	7.4	54	1	0	0	0	0	0	4
N	腎尿路生殖器系の疾患	男	23	6.8	22	1	0	0	0	0	0	3
		女	32	7.8	32	0	0	0	0	0	0	1
10–16	腎尿細管間質性疾患	合計	19	2.5		0	0	0	0	0	0	2
10-10	日水州日间具住沃思		7 12	2.1 2.9	7 12							
		合計	6	0.8		0	0	0	0	0	0	2
17–19	腎不全	男	4	1.2	4							1
		女	2	0.5	2							1

I. 疾病別·診療科別退院患者数(大分類·中分類)

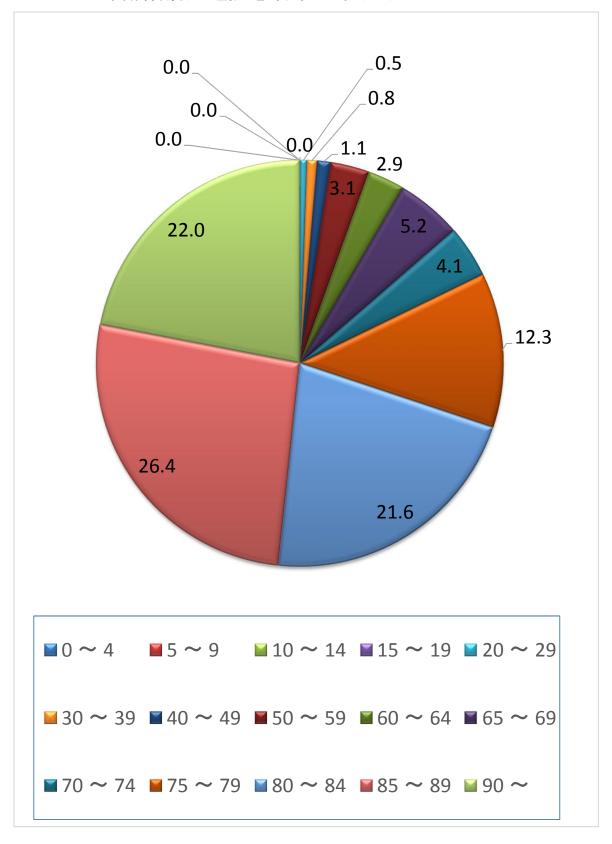
一八八	26年4月1日~平成27年3月	<u> </u>		WHO 「疾						東ケエペ		単位:ノ
			総数	構成比 (%)	内科	外科	小児科	眼科	耳鼻咽 喉科	整形 外科	皮膚科	死亡
		合計	29	3.9	28	1	0	0		0	0	
0-39	尿路系のその他の疾患	男	11	3.3		1	- U				- U	
		女	18	4.4	18							
		合計	1	0.1		0	0	0	0	0	0	
0-51	男性生殖器の疾患	男	1	0.3								
		女	0	0.0		0	0	0	0	^	0	
0	妊娠、分娩および産じょ	合計 男	0	0.0	0	0	0	0		0	0	
O	くく褥>	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
		合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
Р	周産期に発生した病態	男	0	0.0	0	0	0	0	_	0	0	
		女	0	0.0	0	0	0	0		0	0	
	先天奇形、変形および染	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
Q	カスカル、 変形のよび未 色体異常	男	0	0.0	0	0	0	0		0	0	
		女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
	症状、徴候および異常臨床	合計	48	6.4	44	4	0	0	_	0	0	
R	所見・異常検査所見で他に 分類されないもの		16 32	4.8 7.8	14 30	2	0	0	0	0	0	
		合計	3 <u>2</u> 7	0.9		2	0	0	Ü	0	0	
0-09	循環器系および呼吸器系に関する病状やなど	男	2	0.9		1	U	0	0	0	U	
	に関する症状および徴候	女	5	1.2		1						
	消化器系および腹部に関	合計	14	1.9		1	0	0	0	0	0	
0–19	月11. 番糸のよび腹部に関する症状および徴候	男	4	1.2	4					-		
		女	10	2.4	9	1						
0.40	認識、知覚、情緒状態お	合計	5	0.7	5	0	0	0	0	0	0	
0–46	よび行動に関する症状お よび徴候		1	0.3 1.0								
	よい以际	合計	4 22	2.9		1	0	0	0	0	0	
0-69	全身症状および徴候	男	9	2.7	8	1	U	0	U	0	U	
	工月	女	13	3.2								
	出作 中主セトバスの!!!	스타	52	7.0	18	34	0	0	0	0	0	
S — T	. 損傷、中毒およびその他 の外因の影響	男	18	5.4	8	10	0	0	0	0	0	
	0771 四 07 小 / 目	女	34	8.3	10	24	0	0	_	0	0	
3	== ±0 += <i>l</i> =	合計	8	1.1		7	0	0	0	0	0	
0-09	頭部損傷	<u>男</u> 女	3 5	0.9 1.2		3 4						
		合計	2	0.3		1	0	0	0	0	0	
3	頚部損傷	男	1	0.3		1	U	0	U	0	O	
0-19		女	1	0.2		1						
:		合計	6	0.8		6	0	0	0	0	0	
20-29	胸部<郭>損傷	男	2	0.6		2						
		女	4	1.0		4	_					
S	腹部、下背部、腰椎およ	合計	11	1.5		8	0	0	0	0	0	
30–39	び骨盤部の損傷	男 女	3 8	0.9 1.9		2 6						
		合計	2	0.3		2		0	0	0	0	
S 50–59	肘および前腕の損傷	男	0	0.0	J		0	0	0	0	J	
00-09		女	2	0.5		2						L
,	股関節部および大腿の損	合計	11	1.5	6	5	0	0	0	0	0	
0–79	版関即部のより入腿の損 傷	男	3	0.9								
		女	8	1.9		5						
	味むとが下門の出海	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0	
0-89	膝および下腿の損傷	<u>男</u> 女	1 0	0.3	1							
	部位不明の体幹もしくは		1	0.0	0	1	0	0	0	0	0	
0 11	(四) 肢の損傷または部		1	0.1	U	1	U	U	U	U	U	
8–14	位不明の損傷	女	0	0.0		1						
		合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0	
5-19	自然開口部からの異物侵 入の作用	男	1	0.3	1	-		-				
5 10	7.07 IE1II	女	0	0.0								
	体表面の熱傷および腐	合計	1	0.1		1	0	0	0	0	0	
20-25	食、明示された部位	男	0	0.0		-						<u> </u>
		女	1	0.2		1						

I. 疾病別·診療科別退院患者数(大分類·中分類)

	26年4月1日~平成27年3月				, 病及び	男連保健 関連保健	間題の	国際統計	†分類」		<u>i</u>	单位:人
			総数	構成比 (%)	内科	外科	小児科	眼科	耳鼻咽 喉科	整形 外科	皮膚科	死亡
т	薬物、薬剤および生物学	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0	0
36-50	的製剤による中毒	男	0	0.0								
00 00	TIACHTICS OF IT	女	1	0.2								
т	薬用を主としない物質の	合計	2	0.3	1	1	0	0	0	0	0	0
51-65	毒作用	男	0	0.0								
01 00	## (F/I)	女	2	0.5	1	1						
т	外因のその他および詳細	合計	3	0.4	3	0	0	0	0	0	0	0
66-78	不明の作用	男	1	0.3	1							
00 70	119300117円	女	2	0.5	2							
т	外科的および内科的ケア	合計	2	0.3	0	2	0	0	0	0	0	0
80-88	の合併症、他に分類され	男	2	0.6		2						
00 00	ないもの	女	0	0.0								
		合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
V - Y	傷病および死亡の外因	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
	健康状態に影響をおよぼ	合計	4	0.5	2	2	0	0	0	0	0	0
Z	す要因および保健サービ	男	1	0.3	1	0	0	0	0	0	0	0
	スの利用	女	3	0.7	1	2	0	0	0	0	0	0
	家族歴、既往歴および健康状態	合計	4	0.5	2	2	0	0	0	0	0	0
80-99	に影響をおよぼす特定の状態に 関連する健康障害をきたす恐れ	男女	1	0.3	1							
	のある者	女	3	0.7	1	2						

Ⅱ. 年齡階層別退院患者数

年齡階層別退院患者数比率(%)

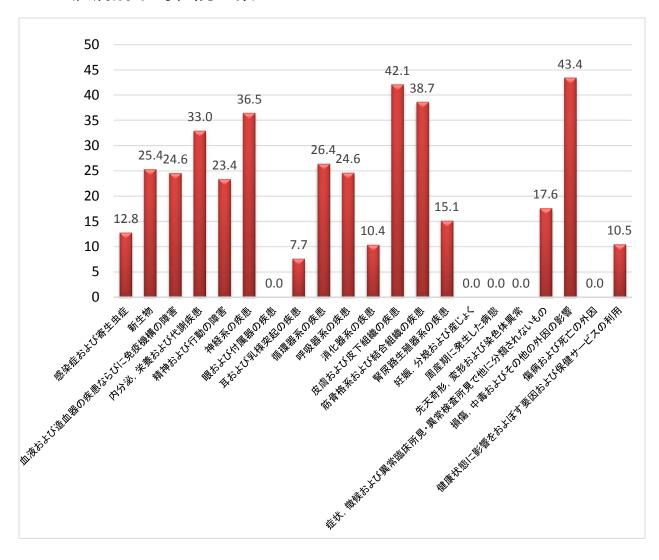


Ⅱ. 疾病別・年齢階層別退院患者数(大分類)

、十八	26年4月1日~平成27	<i>ı</i> + 5 F	131 🗆)			VVIIC				車保健					GE I	70	7.5	00	単位	
			総数	構成比 (%)	平均 年齢		5 ≀	10 ≀	15 ≀	20 ≀	30 ₹	40 ≀	50 ≀	60 ≀	65 ≀	70 ≀	75 ≀	80 ₹	85 ≀	90 ≀
		合計	747	100.0	82.2	4	9	14	19	29 4	39 6	49 8	59 23	64 22	69 39	74 31	79 92	84 161	89 197	16
	総数	男	336	45.0	80.5	0	0	0	0	2	3	4	12	14	22	18	41	82	89	4
		女	411	55.0	83.6	0	0	0	0	2	3	4	11	8	17	13	51	79	108	11
	## # (0/)	合計		100.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.8	1.1	3.1	2.9	5.2	4.1	12.3	21.6	26.4	22.
	構成比(%)	男 女		100.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.9	1.2	3.6	4.2 1.9	6.5 4.1	5.4 3.2	12.2	24.4 19.2	26.5 26.3	14. 28.
		合計	33	4.4	78.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	1	0	2.1	2	2	1	3	6	11	20.
А-В	感染症および寄生虫症	男	14	4.2	71.1					1	1		1	2	1		1	2	4	
		女	19	4.6	83.0								1		1	1	2	4	7	
C = D	新生物	合計 男	60 28	8.0 8.3	80.3 79.1	0	0	0	0	0	0	0	1	4 2	6	6 5	11	12 4	9	1
J	₩I ± 120	女	32	7.8	81.4								1	2	3	1	5	8	5	
	カボれしが生み吸の床中	合計	12	1.6	79.8	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3	1	6	
D	血液および造血器の疾患 ならびに免疫機構の障害	男	6	1.8	82.5												3		3	
		女合計	6 40	1.5 5.4	77.1 79.5	0	0	0	0	1	0	0	3	0	5	1 2	4	1 7	3 12	
E	内分泌、栄養および代謝	男	22	6.5	80.8	U	U	U	U	1	U	U	2	U	2	1	2	6	6	
	疾患	女	18	4.4	77.9					1			1		3	1	2	1	6	
		合計	19	2.5	77.8	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	2	1	5	4	
F	精神および行動の障害	男	9	2.7	68.9								2	2	1	2	1	_	4	
		女合計	10 27	2.4 3.6	85.8 83.0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	5	5 8	4 5	
G	神経系の疾患	男	10	3.0	84.0		J	U	J	0	V	U	1	1	1	U	2	6	J	
		女	17	4.1	82.4								1	1	1		3	2	5	
	明也上水出巴里。古中	合計	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
Н	眼および付属器の疾患	<u>男</u> 女	0	0.0	0.0															
		合計	23	3.1	78.4	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	2	4	7	4	
н	耳および乳様突起の疾患	男	5	1.5	77.0								1		_	1		1	2	
		女	18	4.4	78.8	_					_	1		1	1	1	4	6	2	
Ţ	循環器系の疾患	合計 男	102	13.7	0.0	0	0	0	0	0	0	1	1	4	2	5	11	16 12	30	3
•	旧垛が示り大志	女	44 58	13.1 14.1	0.0							1	1	4	2	3	5 6	4	16	2
		合計	111	14.9	83.8	0	0	0	0	1	1	2	1	2	2	1	12	33	28	2
J	呼吸器系の疾患	男	66	19.6	83.0						1	2			2	1	9	22	16	1
		女 合計	45 110	10.9	84.9 80.9	0	0	0	0	1	1	1	1 5	2	9	5	3 12	11 22	12 30	1 2
к	消化器系の疾患	男	60	17.9	79.8	U	U	U	U	1	1	1	5 4	3	5	3	4	14	18	
		女	50	12.2	82.3					-	1	1	1		4	2	8	8	12	1
	皮膚および皮下組織の疾	合計	15	2.0	89.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3	
L	患	男	4	1.2	86.9													2	1	
		女 合計	11 36	2.7 4.8	90.2 85.7	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	5	3 7	13	
М	筋骨格系および結合組織 の疾患	男	10	3.0	87.3	U	U	U	0	0	U	U	1	0	U	1	1	3	3	
	77人心	女	26	6.3	85.1								1			1	4	4	10	
	取 D D D D D D D D D D	合計	55	7.4	84.0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	6	2	5	7	17	1
N	腎尿路生殖器系の疾患	<u>男</u> 女	23 32	6.8 7.8	82.4 85.2						1			1	6	1	3	7	9	1
	1-1- 0	合計	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
0	妊娠,分娩および産じょ く<褥>	男	0	0.0	0.0															
		女	0	0.0	0.0		•		_		^		•	_						
Р	周産期に発生した病態	合計 男	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	河上州で元上した州巡	<u></u>	0	0.0	0.0															
	生工大 以	合計	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
Q	先天奇形,変形および染 色体異常	男	0	0.0	0.0															
		女	0	6.4	70.1	0	0	0	^	0	1	1	9	0	0	1	11	10	1.0	
R	症状、徴候および異常臨 床所見・異常検査所見で	合計 男	48 16	6.4 4.8	79.1 74.7	0	0	0	0	0	1	1	3	2	2	1	11	10	10	
	他に分類されないもの	女	32	7.8	81.3						1		2	1			8	6	7	
	場復 由事むとがるの(b)	合計	52	7.0	83.1	0	0	0	0	0	1	1	2	0	2	1	5	12	15	_
S - T	損傷、中毒およびその他 の外因の影響	男	18	5.4	80.3						1	-	1			1	2	5	6	-
		女 合計	34	8.3 0.0	84.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7	9	1
					0.0	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	
V — Y	傷病および死亡の外因	男	0	0.0	0.0															
V — Y	傷病および死亡の外因	<u>男</u> 女	0	0.0	0.0															
V – Y	傷病および死亡の外因 健康状態に影響をおよぼ す要因および保健サービ					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	

Ⅲ. 在院期間別退院患者数

疾病別平均在院日数

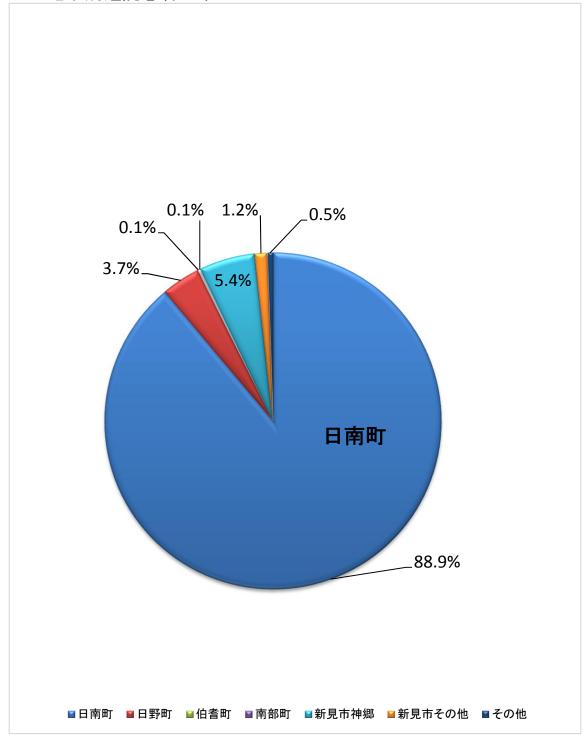


Ⅲ.疾病別·在院期間別退院患者数(大分類)
(巫母25年4月1日 - 巫母27年2月21日) MUO 「疾病及び関連保健問題の国際統計分類

<u>(半风</u>	26年4月1日~平成27年	E3月3	1日)		WHO [関連保健	建問題の	の国際		湏」				単	<u>i位:人</u>
			総数	構成比 (%)	延在院日数(日)	平均在院日数(日)	1-8日	9-15 日	16-22	23-31 日	32-61	62-91 日	3−6ヶ 月	6ヶ月- 1年	1-2年	2年-
		合計	747	100.0	17,743	23.8	321	162	75	44	76	38	22	5	4	(
	総数	<u>男</u> 女	336 411	45.0 55.0	7,780 9,963	23.2	142 179	78 84	35 40	20	29 47	19	10 12	1 4	2	(
		合計	411	100.0	9,963	24.2	43.0	21.7	10.0	24 5.9	10.2	19 5.1	2.9	0.7	0.5	0.0
	構成比(%)	男		100.0			42.3	23.2	10.4	6.0	8.6	5.7	3.0	0.3	0.6	0.0
		女		100.0			43.6	20.4	9.7	5.8	11.4	4.6	2.9	1.0	0.5	0.0
A-B	感染症および寄生虫症	<u>合計</u> 男	33 14	4.4	423 172	12.8 12.3	18 7	6	3 2		3	0	0	0	0	(
Α Β	恋未進のより苛エ玉症	女	19	4.6	251	13.2	11	3	1	2	2					
		合計	60	8.0	1,521	25.4	24	10	5		6	9	1	0	0	(
C-D	新生物	男	28	8.3	766	27.4	11	4	3		3	4	1			
		女 合計	32 12	7.8 1.6	755 295	23.6 24.6	13 7	6	0	3	3	5 0	0	1	0	
D	血液および造血器の疾患な	男	6	1.8	36	6.0	3	3	U	1	U	0	U	1	U	
	らびに免疫機構の障害	女	6	1.5	259	43.2	4			1				1		
_	内分泌、栄養および代謝疾	合計	40	5.4	1,318	33.0	13	9	3		7	1	2	1	0	
E	患	男女	22	6.5	947	43.0	7	6	1	2	2	1	2	1		
		合計	18 19	4.4 2.5	371 444	20.6 23.4	6	3	<u>2</u>	2	5	0	0	1	0	
F	精神および行動の障害	男	9	2.7	102	11.3	4	2	2	1	U	0	0	1	U	
		女	10	2.4	342	34.2	5	2	2					1		
0	### T O # #	合計	27	3.6	985	36.5	11	4	3	1	4	2	1	0	1	
G	神経系の疾患	<u>男</u> 女	10 17	3.0 4.1	232 753	23.2 44.3	6 5	4	1 2	1	3	2	1		1	
		合計	0	0.0	0	0.0	0	0	0		0	0	0	0	0	
Н	眼および付属器の疾患	男	0	0.0		0.0										
		女	0	0.0		0.0										
Н	耳 れ ト が到 挫 空 却 の 床 虫	合計 男	23	3.1	176	7.7	19	2	0	0	2	0	0	0	0	
"	耳および乳様突起の疾患	<u></u>	5 18	1.5 4.4	23 153	4.6 8.5	5 14	2			2					
		合計	102	13.7	2,696	26.4	39	25	13	6	7	5	6	0	1	
I	循環器系の疾患	男	44	13.1	1,447	32.9	16	11	6	3	2	2	3		1	
		女	58	14.1	1,249	21.5	23	14	7	3	5	3	3	0	0	
J	呼吸器系の疾患	合計 男	111 66	14.9 19.6	2,735 1,539	24.6 23.3	28 15	30 20	20 12	9	12 9	9 5	3	0	0	
Ŭ	T MAIN TO TO THE	女	45	10.9	1,196	26.6	13	10	8	5	3	4	2			
		合計	110	14.7	1,145	10.4	70	18	11	5	3	3	0	0	0	
K	消化器系の疾患	男	60	17.9	600	10.0	40	9	5	3	2	1				
		女 合計	50 15	12.2 2.0	545 632	10.9 42.1	30	9	6 2	2	1	2	0	1	0	
L	皮膚および皮下組織の疾患	男	4	1.2	189	47.3	Т.	1	1	1	1	2	U	1	U	
		女	11	2.7	443	40.3	4	3	1	1	1			1		
	筋骨格系および結合組織の	合計	36	4.8	1,392	38.7		10	4	1	10	0	1	0	1	
M	疾患	<u>男</u> 女	10 26	3.0 6.3	1,151	24.1 44.3	2	6	2	1	1 9		1		1	
		合計	55	7.4	833	15.1		26	4	3	5	0	1	0	0	
N	腎尿路生殖器系の疾患	男	23	6.8	379	16.5		9		2	2		1			
		女	32	7.8	454	14.2		17	4	1	3					
0	妊娠,分娩および産じょく	合計 男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
U	<褥>	<u></u>	0	0.0		0.0										
		合計	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
Р	周産期に発生した病態	男	0	0.0		0.0										
		女 合計	0	0.0	0	0.0		0	0	0	0	0	0	0	0	
Q	先天奇形,変形および染色	男	0	0.0	U	0.0	U	U	U	U	U	0	U	U	0	
	体異常	女	0	0.0		0.0										
	症状、徴候および異常臨床	合計	48	6.4	847	17.6		5	2		3	3	2	0	0	
R	所見・異常検査所見で他に 分類されないもの	男	16	4.8	355	22.2		4	0	1	1	1	1			
		女 合計	32 52	7.8 7.0	2,259	15.4 43.4		1 5	2 1	1	13	2 4	1 5	1	1	
s — т	損傷,中毒およびその他の 外因の影響	男	18	5.4	750	41.7	8	2	1	1	5	1		1	1	
	开西切形音	女	34	8.3	1,509	44.4	13	3	1		8	3	5			
, .	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	合計	0	0.0	0	0.0		0	0	0	0	0	0	0	0	
/ — Y	傷病および死亡の外因	<u>男</u> 女	0	0.0		0.0										
	健康性能に影響をおりばせ	合計	4	0.0	42	10.5	2	1	0	1	0	0	0	0	0	
Z	健康状態に影響をおよぼす 要因および保健サービスの	男	1	0.3	2	2.0	1	1		1						
	利用	女	3	0.7		13.3		1		1		-				

Ⅳ. 地域別退院患者数

地域別退院患者比率



	26年4月1日~平成27年3月	101H	,															ㅈ			単位	
			総数	構成比 (%)	河上	宮内	矢戸	三栄	丸山	霞	生山	茶屋	笠木	福万来	佐木谷	福寿実	阿毘縁	下阿毘縁	折渡	印賀	宝谷	菅沢
	総数	合計 男 女	747 336 411	100.0 45.0 55.0	18 7 11	8 4 4	27 7 20	24 11 13	10 2 8	33 17 16	53 19 34	15 4 11	19 15 4	19 11 8	7 1 6	12 6 6	11 5 6	19 5 14	6 3 3	20 8 12	9 3 6	1
	構成比(%)	合計 男 女	111	100.0 100.0 100.0	2.4 2.1 2.7	1.1 1.2	3.6 2.1 4.9	3.2 3.3 3.2	1.3 0.6 1.9	4.4 5.1 3.9	7.1 5.7 8.3	2.0 1.2 2.7	2.5 4.5 1.0	2.5 3.3 1.9	0.9 0.3 1.5	1.6 1.8 1.5	1.5 1.5 1.5	2.5 1.5 3.4	0.8 0.9 0.7	2.7 2.4 2.9	1.2 0.9 1.5	2.
A-B	感染症および寄生虫症	合計 男 女	33 14 19	4.4 4.2 4.6	1	1	2 1 1	2	1	2 1 1	1	1	0	1	0	0	1	0	0	1	1	
C-D	新生物	合計 男 女	60 28 32	8.0 8.3 7.8	1	0	1	3	0	2	3 1 2	2	2 1 1	0	0	0	1	0	1	1	1	
D	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	合計 男 女	12 6 6	1.6 1.8 1.5	0	0	0	0	0	0	1	0	2 2	1	0	1	0	0	0	0	0	
Е	内分泌, 栄養および代謝疾 患	合計 男 女	40 22 18	5.4 6.5 4.4	0	1	2 1 1	2	0	4 1 3	3 1 2	0	1	0	0	2	0	1	0	0	0	
F	精神および行動の障害	合計 男 女	19 9 10	2.5 2.7 2.4	0	0	1	0	0	3 2 1	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	
G	神経系の疾患	合計 男 女	27 10 17	3.6 3.0 4.1	1	1	1	0	0	2 1 1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
Н	眼および付属器の疾患	合計 男 女	0 0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
Н	耳および乳様突起の疾患	合計 男 女	23 5 18	3.1 1.5 4.4	0	0	3	1	0	2	1	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	
I	循環器系の疾患	合計 男 女	102 44 58	13.7 13.1 14.1	2	0	2	5 3 2	1	0	16 3 13	1	2 1 1	1	0	0	0	7 1 6	2	6 4 2	0	
J	呼吸器系の疾患	合計 男 女	111 66 45	14.9 19.6 10.9	2		2 1 1	1	0	4	8 3 5	2	0	9 6 3	0	1	3 2 1	5 3 2	0	2	2	
K	消化器系の疾患	<u>合計</u> 男 女	110 60 50	14.7 17.9 12.2	1	2	2 1 1	2 1 1	2	5 2 3	9 6 3	2	9	2	0	2 1 1	2 1 1	3	0	3 1 2	1	
L	皮膚および皮下組織の疾患	合計 男 女 合計	15 4 11	2.0 1.2 2.7	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2 1 1	0	0	0	0	
M	筋骨格系および結合組織の 疾患	男女合計	36 10 26	4.8 3.0 6.3	1	2	1	5 2 3	0	1	1	2	0	0	0	1	0	1	1	2	1	
N	腎尿路生殖器系の疾患	男女合計	55 23 32 0	7.4 6.8 7.8 0.0	3 0	1	4 0	1 0	0	$\begin{array}{r} 3 \\ 2 \\ \hline 1 \\ 0 \end{array}$	4 0	1 0	1 1 0	2 2	2 0	2 2	0	0	0	0	1 1 0	
0	妊娠、分娩および産じょく <褥>	男女合計	0 0	0.0 0.0 0.0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
Р	周産期に発生した病態	男女合計	0 0	0.0 0.0 0.0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
Q	先天奇形、変形および染色 体異常 症状、徴候および異常臨床	男女合計	0 0 48	0.0 0.0 0.0 6.4	3		0	0	4	1	3	1	0	3	2	1	1	1	0	2	1	
R	所見・異常検査所見で他に 分類されないもの	男女合計	16 32 52	4.8 7.8 7.0	3 2		6	2	1 3	1	2 1 2	1 2	2	1 2	2	1 0	1 1	1 1	1	1 1 2	1 0	
S-T	損傷、中毒およびその他の 外因の影響	男女合計	18 34 4	5.4 8.3 0.5	2		2 4 0	1 1 0	1 0	1 2	2	1 1 0	1 1 0	0	0	0	1 0	1	1 0	2 0	0	
V-Y	傷病および死亡の外因	男 女 合計	1 3	0.3 0.7 0.0	0		0	0	0	1 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
Z	健康状態に影響をおよぼす 要因および保健サービスの 利用	男女	0	0.0	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	- 0	

			多里	湯河	新屋	萩原	上萩山	花口	神戸上	上石見	中石見	下石見	三曲	福塚	神福	豊栄	日野町	江府町	伯耆町	南部町	米子市	新見市神郷	新見市その他	₹ 0 1t
	総数	合計 男 女	27 16 11	12 3 9	29 16 13	19 10 9	23 11 12	26 6 20	27 11 16	25 12 13	14 5 9	59 25 34	5 3 2	27 15 12	23 13 10	21 11 10	28 15 13	0 0	1 0 1	1 0 1	0 0	40 23 17	9 4 5	
	構成比(%)	合計 男 女	3.6 4.8 2.7	1.6 0.9 2.2	3.9 4.8 3.2	2.5 3.0 2.2	3.1 3.3 2.9	3.5 1.8 4.9	3.6 3.3 3.9	3.3 3.6 3.2	1.9 1.5 2.2	7.9 7.4 8.3	0.7 0.9 0.5	3.6 4.5	3.1 3.9 2.4	2.8 3.3 2.4	3.7 4.5 3.2	0.0	0.1	0.1 0.0 0.2	0.0	5.4 6.8 4.1	1.2 1.2 1.2	(
-В	感染症および寄生虫症	合計 男 女	1	1	3 2 1	1	1	0	2 1 1	2	2 1 1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	2	0	
–D	新生物	合計 男 女	2	5 1 4	4 2 2	0	1	2	0	2 1 1	1	10 7 3	0	2	2	1	2 1 1	0	0	1	0	2	0	F
D	血液および造血器の疾患な らびに免疫機構の障害	合計 男 女	0	0	1	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	L
E	内分泌, 栄養および代謝疾 患	<u>合計</u> 男 女	3 2 1	0	3 2 1	0	3 2 1	2 1 1	1	2 1 1	0	2 2	0	1	1	3	0	0	0	0	0	1	1	F
F	精神および行動の障害	合計 男 女	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2 1 1	0	0	0	2	4	0	0	0	0	0	1	
G	神経系の疾患	合計 男 女	1	0	2 2	0	4 1 3	1	0	2 1 1	0	4 2 2	0	1	0	0	3	0	0	0	0	2	0	
Н	眼および付属器の疾患	合計 男 女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	L
Н	耳および乳様突起の疾患	合計 男 女	1	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	5 2 3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	F
I	循環器系の疾患	<u>合計</u> 男 女	4	2	3	5 3 2	3 2 1	4	3 2 1	3	6 2 4	5 3 2	2 1 1	0	1	2 1 1	6 3 3	0	0	0	0	8 5 3	0	F
J	呼吸器系の疾患	合計 男	6 4 2	1	2 2	1	2 2	5 2 3	6 4 2	8 7 1	2 1 1	11 2 9	0	6 3	3 2 1	2	3	0	0	0	0	10 8 2	1	Ī
K	消化器系の疾患	合計 男 女	7 4 3	2	2	1	2	1	3 1 2	1	1	4 1 3	1	1	11 7 4	5 2 3	5 4 1	0	0	0	0	6 5	4 1 3	
L	皮膚および皮下組織の疾患	合計 男 女	1	0	0	0	0	1	3	0	0	5 1 4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	_
М	筋骨格系および結合組織の 疾患	合計 男 女	0	0	0	2 1 1	2	1	2	3	1	3 1 2	0	0	0	1 1	1	0	0	0	0	0	0	L
N	腎尿路生殖器系の疾患	合計 男 女	1	0	2 2	0	3	2	3 2 1	0	0	7 3 4	1	6	1	2	0	0	0	0	0	0	1	Ē
0	妊娠,分娩および産じょく <褥>	合計 男 女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	F
Р	周産期に発生した病態	合計 男 女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
Q	先天奇形,変形および染色 体異常	合計 男 女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R	症状、徴候および異常臨床 所見・異常検査所見で他に 分類されないもの	合計 男 女	0	0	1	2	0	2	1	0	0	4 1 3	1	1	2	1	3 2 1	0	0	0	0	6 2 4	0	-
-Т	損傷、中毒およびその他の 外因の影響	合計 男 女	0	1	5 2 3	4 2 2	1	3 1 2	1	0	1	1	0	2 1 1	2 1 1	0	0	0	0	0	0	2	0	
'-Y	傷病および死亡の外因	合計 男	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	Ī
Z	健康状態に影響をおよぼす 要因および保健サービスの 利用	合計 男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	

V. 疾病別退院患者数(中分類・上位疾病) (平成26年4月1日~平成27年3月31日)

単位:人

順位	大分類	中分類	分 類 名	男	女	合計
1	К	55-63	腸のその他の疾患	30	30	60
2	I	30-52	その他の型の心疾患	16	28	44
3	I	60-69	脳血管疾患	21	21	42
3	J	10-18	インフルエンザおよび肺炎	17	25	42
5	С	15-26	消化器の悪性新生物	16	25	41
6	J	60-70	外的因子による肺疾患	27	10	37
7	N	30-39	尿路系のその他の疾患	11	18	29
8	К	80-87	胆のうく嚢>、胆管および膵の障害	19	9	28
9	Н	80-83	内耳疾患	5	18	23
10	R	50-69	全身症状および徴候	9	13	22
11	A	00-09	腸管感染症	7	14	21
12	N	10-16	腎尿細管間質性疾患	7	12	19
13	E	70-90	代謝障害	10	8	18
14	E	10-14	糖尿病	6	10	16
15	R	10-19	消化器系および腹部に関する症状および徴候	4	10	14
16	G	40-47	挿間性および発作性障害	4	7	11
16	L	80-99	皮膚および皮下組織のその他の障害	4	7	11
16	S	30-39	腹部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷	3	8	11
16	S	70-79	股関節部および大腿の損傷	3	8	11
20	С	30-39	呼吸器および胸腔内臓器の悪性新生物	8	2	10
20	J	40-47	慢性下気道疾患	10	0	10

VI. 診療科別死亡患者数

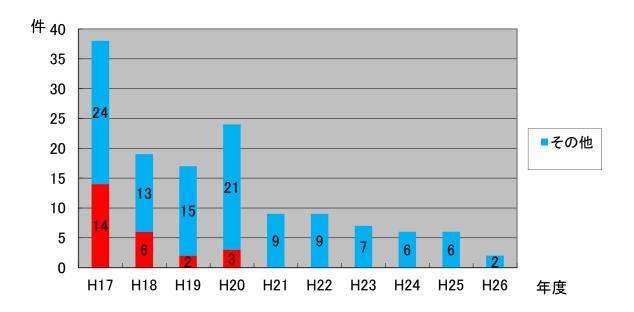
<u>(平成26年4月1日~平成27年)</u>	<u>3月31日)</u>			単位:人
診 療 科	男	女	合計	平均在院日数 (日)
内科	38	28	66	29.9
外科	2	1	3	24.4
小 児 科			0	
眼 科			0	
耳鼻咽喉科			0	
整 形 外 科			0	
皮 膚 科			0	
総数	40	29	69	29.4

WII. 疾病別死亡患者数(中分類·上位疾病)

<u>(平成</u>	26年4月	1日~平成	27年3月31日)			単位:人
順位	大分類	中分類	分 類 名	男	女	合計
1	С	15–26	消化器の悪性新生物	6	5	11
2	J	60-70	外的因子による肺疾患	6	1	7
3	С	30-39	呼吸器および胸腔内臓器の悪性新生物	4	2	6
3	J	10-18	インフルエンザおよび肺炎	3	3	6
5	I	30-52	その他の型の心疾患	1	3	4
6	I	60-69	脳血管疾患	1	2	3
7	Α	30-49	その他の細菌性疾患		2	2
7	G	90-99	神経系のその他の障害	2		2
7	I	20-25	虚血性心疾患	2		2
7	J	80-84	主として間質を障害するその他の呼吸器疾患	2		2
7	K	70–77	肝疾患	2		2
7	N	10–16	腎尿細管間質性疾患	2		2
7	N	17–19	腎不全	1	1	2
7	R	50-69	全身症状および徴候	1	1	2

手 術 室

1. 年度別手術件数



2. 平成26年度科別月別手術件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外科					1							1	2

3. 平成26年度麻酔別手術件数

	全身麻酔	脊椎麻酔	局所麻酔	腰椎麻酔	その他	合計
件数			2			2

薬剤科

1. 年度別処方箋枚数及び調剤件数(Rp数)

外来(院内調剤)

	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
枚数	33,625	2,932	2,701	2,710	2,636	2,579
件数	95,675	7,932	7,131	7,251	7,496	7,666

院外処方箋

170717073	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
枚数	0	27,488	25,777	24,497	21,404	20,256
発行率	0.0%	90.4%	90.5%	90.0%	89.0%	88.7%

入院

	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
枚数	4,635	4,814	4,861	5,188	5,269	5,255
件数	14,185	13,698	13,497	14,300	15,430	15,074

麻薬処方箋枚数

,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	H91年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
LLNE			1123 平及			
枚数	164	76	272	257	195	302

入院注射処方箋枚数及び調剤件数(Rp数)

	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
枚数	5,831	5,485	5,410	3,968	4,052	3,363
件数	20,126	19,356	19,189	11,724	13,743	11,559

2. 年度別薬剤管理指導件数

	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
件数	2	6	25	32	82	50

3. 当院採用薬の状況(平成27年3月31日現在)

<u> </u>	17/13/2C 42 17/00 (1 /20 - /		
	全薬品数	後発品数	後発品採用率
内服薬	336	129	38.39%
外用薬	127	30	23.62%
注射薬	168	40	23.81%
合計	631	199	31.54%

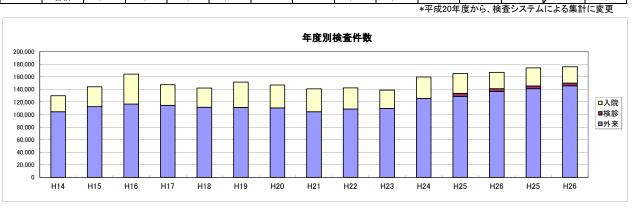
検査科

年度別輸血用血液製剤使用単位数

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
赤血球MAP血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
照射赤血球MAP血	80	104	52	107	76	0	0	0	0	0	0	0	0
照射赤血球濃厚液(L	.R)				48	159	166	170	58	50	122	142	90
照射洗浄赤血球	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
凍結血漿	32	0	0	14	0	0	92	26	0	12	8	0	0
濃厚血小板	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
照射濃厚血小板	90	10	0	0	0	40	150	10	0	0	10	30	0
合計	202	114	52	121	124	199	408	206	58	62	140	172	90

在 B	눈메	給杏	性 数
-----	----	----	------------

牛皮別	検査件数	汉	1		ı	1	1		1	LI ÷ n	*		1	1
		一般	血液	生化学	血清免疫	血液ガス	生理	生理	給休給 杏		委託 細菌検査	生理給杏	受託検査	合計
H11	合計	14,333	10,957	100,386	4,696		2,176	6,166	664	333	一种四次五	44	6,005	151,765
H12	合計	12,825	9,752	87,017	4,291		2,100	6,130	902	232		36	6,584	136,453
H13	合計	13,531	11,104	98,549	5,953		1,933	5,829	711	289		42	6,056	150,053
	外来	13,213	8,440	79,170	3,769		467	5,176	337	317		54	5,527	116,470
H14	入院	1,402	4,330	35,812	3,643		738	1,237	318	182		21	0	47,683
	合計	14,615	12,770	114,982	7,412		1,205	6,413	655	499		75	5,527	169,680
	外来	13,036	7,969	78,388	3,627		295	2,965	481	195		28	7,615	114,599
H15	入院	612	2,680	25,948	2,410		299	568	203	76		3	0	32,799
	合計	13,648	10,649	104,336	6,037		594	3,533	684	271		31	7,615	155,013
	外来	11,579	7,913	76,472	3,570		336	3,010	921	209		25	7,543	111,578
H16	入院	1,085	2,969	21,676	2,599		831	855	376	133		8	0	30,532
	合計	12,664	10,882	98,148	6,169		1,167	3,865	1,297	342		33	7,543	149,653
	外来	7,932	7,458	79,610	3,932		190	2,920	2,016	250		38	6,821	111,167
H17	入院	700	2,895	31,192	2,899		487	864	1,074	152		12	0	40,275
	合計	8,632	10,353	110,802	6,831		677	3,784	3,090	402		50	6,821	158,263
	外来	4,758	7,946	83,356	3,544		296	2,636	1,412	172		27	6,222	110,374
H18	入院	831	2,335	28,837	2,588		248	528	665	189		4	0	36,476
	合計	5,589	10,281	112,193	6,132		544	3,164	2,077	361		29	6,222	153,072
	外来	2,922	7,542	80,591	3,544		238	2,077	1,341	141		28	5,948	104,373
H19	入院	366	1,731	30,948	2,008		184	421	318	125		4	0	36,382
	合計	3,288	9,273	111,539	5,552		422	2,498	1,659	266		31	5,948	146,703
	外来	5,034	7,959	87,842	3,585	59	295	2,429	1,361	135		22	6,591	108,721
H20	入院	547	2,440	27,325	1,365	231	394	631	486	79		11	0	33,509
	合計	5,581	10,399	115,167	4,950	290	689	3,060	1,847	214		33	6,591	148,821
	外来	3,267	7,493	92,832	4,501	62			1,598	65				109,818
H21	入院	493	2,197	24,769	828	174			428	21				28,910
	合計	3,760	9,690	117,601	5,329	236	500	2,289	2,026	86	196	57		138,728
	外来	3,148	7,978	109,737	2,994	48			1,477	82				125,464
H22	入院	861	2,395	29,096	909	149			533	39			4,386	33,982
	合計	4,009	10,373	138,833	3,903	197	265	2,562	2,010	121	70	35		159,446
	外来	3,605	8,569	110,086	3,528	26	121	1544	1,199	90		22		128,790
	検診	414	241	2,769	914		0	394	66					4,798
H23	入院	815	2,165	26,938	768	96	110	319	352	43		5		31,611
	合計	4,834	10,975	139,793	5,210	122	231	2,257	1,617	133	0	27		165,199
	外来	4,393	9,956	115,259	4,263	65	144	1,579	732	83		46		136,520
	検診	416	256	2,517	881	30	12	310	71	0		0		4,463
H24	入院	714	1,911	21,510	902	76	194	294	326	45		11		25,983
	合計	5,523	12,123	139,286	6,046	141	350	2,183	1,129	128	0	57		166,966
	外来	4,588	9,660	120,874	3,659	60	135	1,288	699	110		37		141,110
	検診	501	239	2.304	800	0	0	344	52	0		0		4,240
H25	入院	582	2.058	24,030	899	93	309	223	351	50		6		28,601
	合計	5,671	11,957	147,208	5,358	153	444	1,855	1,102	160	0	43		173,951
	外来	4,370	9,242	125,794	3,829	59	158	1,075	868	92		30		145,517
	検診	299	246	2,419	896	0	12	390	65	0		0		4,327
H26	入院	544	1,835	21,803	852	140	201	200	397	0		2		25,974
	合計	5.213	11,323	150,016	5,577	199	371	1,665	1.330	92	0	32		175,818
	н	5,210	,520			. 55	-71	.,500	.,500		度から 検		V /- L Z 佳 =-1	



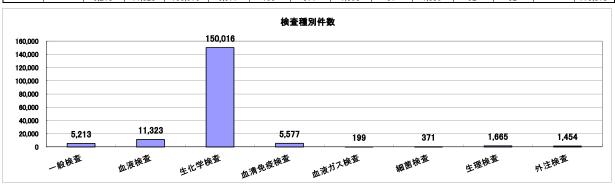
検査科

平成26年度輸血用血液製剤使用単位数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
赤血球濃厚液(Ir-LR)	4	6	12	10	6	12	8	10	4	8	4	6	90
新鮮凍結血漿													0
濃厚血小板(Ir)													0
合計	4	6	12	10	6	12	8	10	4	8	4	6	90

平成26年度検査件数

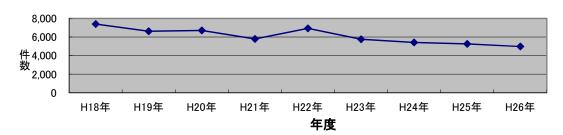
. ///-	6年度検査			11 11 . XX	-	+ * 1*-	4m ++-	生理	検査	外	部委託検査	\$	A = 1
		一般	血液	生化学	血清免疫	血液ガス	細菌	心電図他	超音波	検体	病理	生理	合計
	外来	295	777	10,246	361	6	8	68	2	38	8	1	11,810
4月	検診	85	87	581	269	0	1	83	0	18	0	0	1,124
47	入院	34	179	1,908	95	13	8	16	5	30	0	0	2,288
	合計	414	1,043	12,735	725	19	17	167	7	86	8	1	15,222
	外来	349	823	10,615	348	6	15	80	6	76	7	2	12,327
5月	検診	4	2	28	0	0	1	4	0	0	0	0	39
071	入院	56	211	2,258	82	17	24	15	1	26	0	1	2,691
	合計	409	1,036	12,901	430	23	40	99	7	102	7	3	15,057
	外来	394	776	10,619	304	8	8	81	3	85	11	6	12,295
6月	検診	61	23	334	109	0	1	60	0	9	0	0	597
071	入院	63	218	2,272	76	13	18	19	1	37	0	0	2,717
	合計	518	1,017	13,225	489	21	27	160	4	131	11	6	15,609
	外来	414	809	11,463	314	3	19	122	2	113	11	4	13,274
7月	検診	42	30	476	158	0	1	83	0	18	0	0	808
771	入院	39	151	1,901	81	21	15	15	3	37	0	0	2,263
	合計	495	990	13,840	553	24	35	220	5	168	11	4	16,345
	外来	440	809	11,125	324	4	14	104	4	85	13	2	12,924
8月	検診	15	14	221	74	0	1	39	0	4	0	0	368
071	入院	23	126	1,357	45	12	14	17	1	51	0	0	1,646
	合計	478	949	12,703	443	16	29	160	5	140	13	2	14,938
	外来	405	848	11,134	274	4	17	119	2	70	8	4	12,885
9月	検診	22	21	318	114	0	1	64	0	12	0	0	552
371	入院	36	152	1,897	76	13	22	18	1	25	0	0	2,240
	合計	463	1,021	13,349	464	17	40	201	3	107	8	4	15,677
	外来	397	788	11,043	271	1	14	98	2	81	10	0	12,705
10月	検診	56	60	391	169	0	1	47	0	4	0	0	728
1071	入院	52	161	1,943	95	13	31	10	1	57	0	0	2,363
	合計	505	1,009	13,377	535	14	46	155	3	142	10	0	15,796
	外来	276	629	8,255	262	4	20	96	1	62	2	2	9,609
11月	検診	2	1	10	0	0	1	1	0	0	0	0	15
, ,	入院	31	117	1,509	60	0	12	15	2	16	0	0	1,762
	合計	309	747	9,774	322	4	33	112	3	78	2	2	11,386
	外来	265	696	9,480	272	8	12	72	3	46	5	3	10,862
12月	検診	4	2	15	0	0	1	1	0	0	0	0	23
/ ,	入院	37	136	1,507	58	13	21	16	2	29	0	0	1,819
	合計	306	834	11,002	330	21	34	89	5	75	5	3	12,704
	外来	388	798	11,390	466	6	16	62	4	88	5	4	13,227
1月	検診	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
.,,	入院	53	117	1,642	68	7	15	17	2	26	0	0	1,947
	合計	442	915	13,032	534	13	32	79	6	114	5	4	15,176
	外来	350	694	9,549	287	3	11	52	2	53	4	2	11,007
2月	検診	6	1	10	3	0	1	2	0	0	0	0	23
-/1	入院	62	119	1,563	42	8	8	10	3	24	0	0	1,839
	合計	418	814	11,122	332	11	20	64	5	77	4	2	12,869
	外来	397	795	10,875	346	6	4	87	3	71	8	0	12,592
3月	検診	1	5	35	0	0	1	6	0	0	0	0	48
0,7	入院	58	148	2,046	74	10	13	9	1	39	0	1	2,399
	合計	456	948	12,956	420	16	18	102	4	110	8	1	15,039
	外来	4,370	9,242	125,794	3,829	59	158	1,041	34	868	92	30	145,517
合計	検診	299	246	2,419	896	0	12	390	0	65	0	0	4,327
	入院	544	1,835	21,803	852	140	201	177	23	397	0	2	25,974
	合計	5,213	11,323	150,016	5,577	199	371	1,608	57	1,330	92	32	175,818



放射線科

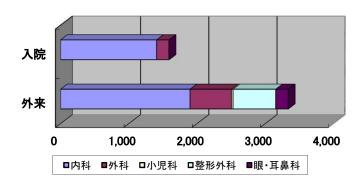
1. 放射線撮影件数推移(年度)

	1 P- P 1 1 P P							
H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年
7,395	6,628	6,700	5,786	6,934	5,760	5,415	5,264	4,978



2. 科別撮影件数

	内科	外科	小児科	整形外科	眼•耳鼻科	合計
外来	1,897	607	23	626	184	3,337
入院	1,407	181	2	0	0	1,590



3. 種別月別撮影件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
一般撮影	375	304	346	350	313	352	
透視撮影	8	4	7	13	8	3	
CT撮影	103	105	108	112	72	90	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
一般撮影							
一般撮影	321	262	225	271	247	278	3,644
一般饭影透視撮影	321 8	262 1	225 5		247 2		3,644

リハビリテーション科

1. 平成26年度 理学療法・作業療法業務集計

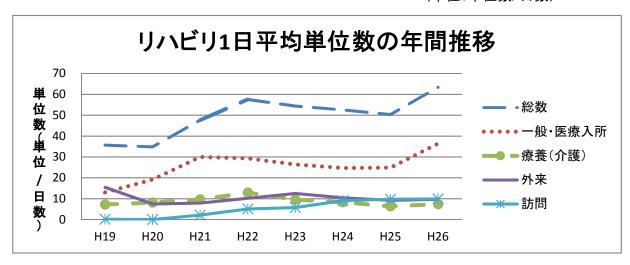
単	付	
-	- 1-1	

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
診療日数	21	20	21	22	19	20	22	18	20	20	19	22	244
脳血管	283	299	353	303	296	393	224	249	229	188	186	306	3309
外来脳血管	35	21	21	22	22	24	17	28	38	28	19	23	298
運動器	241	335	319	337	197	306	434	329	269	298	638	670	4373
外来運動器	181	206	203	176	144	161	195	161	158	142	171	150	2048
呼吸器	89	78	86	99	134	116	89	68	75	136	109	126	1205
外来呼吸器	1	5	1	1	1	0	1	4	1	2	1	1	19
訪問リハ	218	215	209	234	204	237	229	178	222	161	148	165	2420
介護個別	184	203	176	211	192	160	179	105	73	132	89	93	1797
入院合計	797	915	934	950	819	975	926	751	646	754	1022	1195	10684
外来合計	217	232	225	199	167	185	213	193	197	172	191	174	2365
訪問リハ	218	215	209	234	204	237	229	178	222	161	148	165	2420
総合計	1232	1362	1368	1383	1190	1397	1368	1122	1065	1087	1361	1534	15469
人数													
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月 脳血管人数	4月 220	<u>5月</u> 183	6月 247	7月 180	8月 140	9月 171	10月 167	11月 162	12月 164	1月 129	2月 141	3月 202	合計 2106
月 脳血管人数 外来脳血管人数				180 22					164 31				
月 脳血管人数 外来脳血管人数 運動器人数	220	183 21 230	247 21 207	180 22 175	140	171 24 145	167	162 26 180	164 31 177	129	141	202	2106 286 2560
月 脳血管人数 外来脳血管人数 運動器人数 外来運動器人数	220 35	183 21	247 21 207 203	180 22 175 176	140 22	171 24 145 161	167 17	162 26 180 161	164 31 177 158	129 25 184 142	141 19	202 23 386 150	2106 286 2560 2038
月 脳血管人数 外来脳血管人数 運動器人数 外来運動器人数 呼吸器人数	220 35 192	183 21 230	247 21 207	180 22 175	140 22 94	171 24 145	167 17 228	162 26 180	164 31 177	129 25 184	141 19 362	202 23 386	2106 286 2560
月 脳血管人数 外来脳血管人数 運動器人数 外来運動器人数 呼吸器人数 外来呼吸器人数	220 35 192 181	183 21 230 200 44 5	247 21 207 203	180 22 175 176	140 22 94 144	171 24 145 161	167 17 228 191	162 26 180 161	164 31 177 158	129 25 184 142	141 19 362 171	202 23 386 150	2106 286 2560 2038 854 19
月 脳血管人数 外来脳血管人数 運動器人数 外来運動器人数 呼吸器人数 外来呼吸器人数 消炎鎮痛人数	220 35 192 181 63	183 21 230 200 44 5 62	247 21 207 203 63 1 81	180 22 175 176 71 1 68	140 22 94 144 86 1	171 24 145 161 91 0	167 17 228 191 88	162 26 180 161 53 4	164 31 177 158 64 1	129 25 184 142 92	141 19 362 171 81 1	202 23 386 150 58 1 82	2106 286 2560 2038 854 19 734
月 脳血管人数 外来脳血管人数 運動器人数 外来運動器人数 呼吸器人数 外来呼吸器人数 消炎鎮痛人数 訪問リハ人数	220 35 192 181 63	183 21 230 200 44 5 62 108	247 21 207 203 63 1 81 107	180 22 175 176 71 1 68 119	140 22 94 144 86 1 47 102	171 24 145 161 91 0 64 119	167 17 228 191 88 1 48 119	162 26 180 161 53 4 44 93	164 31 177 158 64 1 42 115	129 25 184 142 92 2 60 86	141 19 362 171 81 1 71 82	202 23 386 150 58 1 82 88	2106 286 2560 2038 854 19 734 1252
月 脳血管人数 外来脳血管人数 運動器人数 外来運動器人数 呼吸器人数 外来呼吸器人数 消炎鎮痛人数	220 35 192 181 63 1	183 21 230 200 44 5 62	247 21 207 203 63 1 81	180 22 175 176 71 1 68	140 22 94 144 86 1	171 24 145 161 91 0	167 17 228 191 88 1	162 26 180 161 53 4	164 31 177 158 64 1	129 25 184 142 92 2 60	141 19 362 171 81 1	202 23 386 150 58 1 82	2106 286 2560 2038 854 19 734
月 脳血管人数 外来脳血管人数 運動器人数 外来運動器人数 呼吸器人数 外来呼吸器人数 消炎鎮痛人数 訪問リハ人数 介護個別人	220 35 192 181 63 1 65 114	183 21 230 200 44 5 62 108 157	247 21 207 203 63 1 81 107 149	180 22 175 176 71 1 68 119	140 22 94 144 86 1 47 102	171 24 145 161 91 0 64 119	167 17 228 191 88 1 48 119	162 26 180 161 53 4 44 93 103	164 31 177 158 64 1 42 115	129 25 184 142 92 2 60 86 127	141 19 362 171 81 1 71 82 87	202 23 386 150 58 1 82 88 92	2106 286 2560 2038 854 19 734 1252 1608
月 脳血管人数 外来脳血管人数 運動器人数 外来運動器人数 呼吸器人数 外来呼吸器人数 消炎鎮痛人数 訪問リハ人数 介護個別人	220 35 192 181 63 1 65 114 146	183 21 230 200 44 5 62 108 157	247 21 207 203 63 1 81 107 149	180 22 175 176 71 1 68 119 176	140 22 94 144 86 1 47 102 170	171 24 145 161 91 0 64 119 150	167 17 228 191 88 1 48 119 178	162 26 180 161 53 4 44 93 103	164 31 177 158 64 1 42 115 73	129 25 184 142 92 2 60 86 127	141 19 362 171 81 1 71 82 87	202 23 386 150 58 1 82 88 92	2106 286 2560 2038 854 19 734 1252 1608
月 脳血管人数 外来脳血管人数 運動器人数 外来運動器人数 呼吸器人数 外来呼吸器人数 消炎鎮痛人数 訪問リハ人数 介護個別人 入院合計 外来合計	220 35 192 181 63 1 65 114 146	183 21 230 200 44 5 62 108 157	247 21 207 203 63 1 81 107 149 666 306	180 22 175 176 71 1 68 119 176	140 22 94 144 86 1 47 102 170	171 24 145 161 91 0 64 119 150	167 17 228 191 88 1 48 119 178 661 257	162 26 180 161 53 4 44 93 103	164 31 177 158 64 1 42 115 73 478 232	129 25 184 142 92 2 60 86 127	141 19 362 171 81 1 71 82 87 671 262	202 23 386 150 58 1 82 88 92 738 256	2106 286 2560 2038 854 19 734 1252 1608 7128 3077
月 脳血管人数 外来脳血管人数 運動器人数 外来運動器人数 呼吸器人数 外来呼吸器人数 消炎鎮痛人数 訪問リハ人数 介護個別人	220 35 192 181 63 1 65 114 146	183 21 230 200 44 5 62 108 157	247 21 207 203 63 1 81 107 149	180 22 175 176 71 1 68 119 176	140 22 94 144 86 1 47 102 170	171 24 145 161 91 0 64 119 150	167 17 228 191 88 1 48 119 178	162 26 180 161 53 4 44 93 103	164 31 177 158 64 1 42 115 73	129 25 184 142 92 2 60 86 127	141 19 362 171 81 1 71 82 87	202 23 386 150 58 1 82 88 92	2106 286 2560 2038 854 19 734 1252 1608

2. リハビリテーション単位の年間推移(1日平均)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
総数	34.9	47.7	57.6	54.4	52.5	50.3	63.4
一般•医療入所	19.2	30.0	29.3	26.4	24.7	24.9	36.4
療養(介護)	8.2	9.7	12.9	9.6	8.3	6.4	7.4
外来	7.5	8.0	10.3	12.5	10.4	9.2	9.7
訪問	0.0	2.2	5.1	5.8	9.1	9.8	9.9

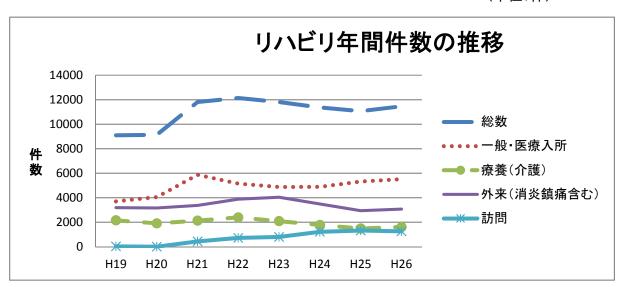
(単位:単位数/日数)



3. リハビリテーション件数の年間推移

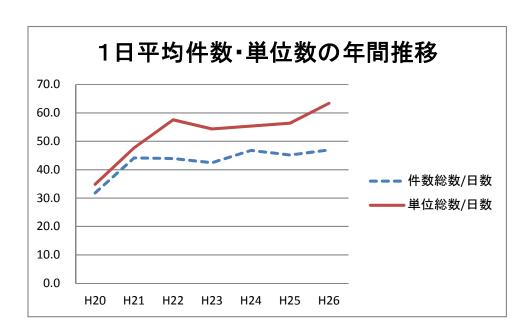
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
総数	9131	11807	12140	11811	11367	11066	11457
一般•医療入所	4051	5870	5150	4882	4884	5316	5520
療養(介護)	1910	2132	2389	2094	1779	1488	1608
外来(消炎鎮痛含む)	3168	3372	3884	4038	3487	2944	3077
訪問	2	433	717	797	1217	1318	1252

(単位:件)



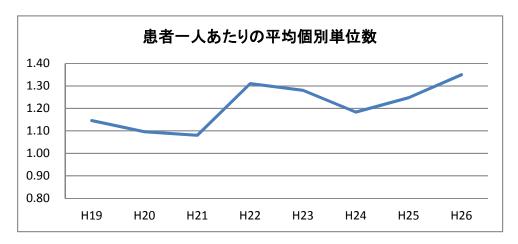
4. 1日平均件数•単位数

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
日数	244	244	243	244	243	245	244
件数総数/日数	31.8	44.1	43.9	42.5	46.8	45.2	47.0
単位総数/日数	34.9	47.7	57.6	54.4	55.4	56.4	63.4



5. 患者一人あたりの平均個別単位数(1単位=20分の個別療法時間)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
単位総数平均/件数総数平均	1.15	1.10	1.08	1.31	1.28	1.18	1.25
技師数	3	4	4	4	3	3	4



栄養管理科

1. 平成26年度栄養指導状況(延べ件数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
体日点	入院	2	2	4	4	2	1	1	3	2	2	2	4	29
糖尿病	外来	20	21	8	19	11	15	8	7	9	11	8	13	150
脂質異常症	入院	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
加貝共币业	外来	0	4	4	1	4	4	1	4	2	2	4	1	31
高血圧症	入院	0	0	0	0	1	1	1	0	1	2	1	2	9
[H] IIII./III./III.	外来	8	8	5	10	6	10	5	7	7	8	6	8	88
心疾患	入院	2	0	0	0	0	0	1	1	1	2	2	1	10
	外来	6	5	2	4	2	3	2	2	1	3	2	2	34
肝疾患	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
71 // 16	外来	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
腎疾患	入院	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2
	外来	0	2	0	1	2	1	1	1	0	3	2	3	16
膵・胆管炎	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
开 心百久	外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胃潰瘍	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
FIG/M	外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化管術後	入院	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
11110 8 111 10	外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	入院	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	1	3	8
	外来	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	4
合 言	+	40	43	25	41	30	36	21	25	23	37	29	38	388
												内	入院	62
												内タ	小来	326

2. 平成26年度給食食数

月別食数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
7 加良奴	5,174	5,385	5,229	4,995	4,480	4,443	4,811	4,841	4,942	5,580	5,936	6,677	62,493

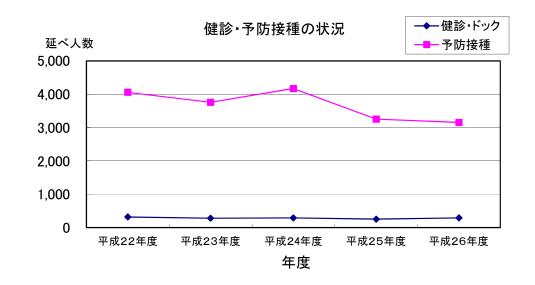
3. 平成26年度栄養管理計画件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栄養管理計画件数	51	66	53	68	47	65	56	40	52	52	44	71	665

^{*}平成24年度の診療報酬改定で栄養管理実施加算が入院基本料に包括されたため、「日数」ではなく「件数」を表記

健 診・予防接種

			区			八						延べ人数		
						分				平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
人	間	ド	ツ		ク	(国	保)	61	74	76	58	79
人	間	ド	ツ		ク	(共	済)	23	9	4	7	2
事		業		Ē	折		健		診	7	12	4	2	2
乳	児	検	診	(院	内	実	施	<u>i</u>)	6	10	12	5	2
個			人			健			診	72	32	51	46	60
職			員			健			診	150	147	145	137	146
小									計	319	284	292	255	291
					麻				疹	1	0	0	0	0
					三種	重涯	1合(DΕ	РΤ)	122	156	119	29	3
					風				疹	0	2	0	4	0
					日	4	三	図	炎	138	266	242	111	68
					二利	重涯	1 合	(D	T)	25	26	49	25	17
					В		С		G	10	7	9	20	11
					イン	/ フ	ルコ	エン	⁄ ザ	3,489	2,595	3,184	2,585	2,525
					麻疹	~	風疹	(M	(R)	151	101	137	59	41
					肺	分	ξ J	求	菌	111	110	86	76	279
予	防	接	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	種	お	た	ふく	カ	ぜ	1	2	11	6	6
					水				痘	0	0	9	9	24
					ヒラ	ブ	(H	i	b)	6	152	110	105	55
					小り	見月	肺	炎 顼	菌	3	178	125	96	58
					子语	官頸	頁がん	νŦ	防	1	162	30	20	0
					ポ		IJ		オ			47	12	2
					兀	種		昆	合			12	89	60
					口;	タ	ウイ	ル	、ス			2	0	0
					В	型	! 月	Ŧ	炎				8	5
					小				計	4,058	3,757	4,172	3,254	3,154
総		合	Ē	計						4,377	4,041	4,464	3,509	3,445

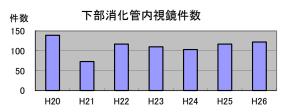


内 視 鏡

1. 内視鏡検査件数推移

区分	度 H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
上部消化管内視鏡	710	707	643	529	551	507	457
下部消化管内視鏡	139	73	117	110	103	117	122
内視鏡的逆行性膵胆管造影	0	0	0	0	0	0	0





2. 内視鏡検査処置別比較

処置	項 年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
	生検	111	91	55	51	50	66	47
	ウレアーゼテスト	10	3	1	1	9	27	37
	胃EMR	1	0	0	0	0	0	0
L	胃ESD	0	0	0	0	0	0	0
部	胃ろう造設	10	3	14	12	3	4	2
消	胃潰瘍出血の止血術	6	1	0	2	3	13	2
1日 ル	食道・胃拡張術(ステント)	0	0	0	0	0	0	0
化管	EVL	0	0	0	0	0	0	0
	胃ろう交換(内腸ろうへ変更)	64	25	28	3	5	11(1)	4
	異物除去	0	0	0	0	0	1	1
	イレウス管・経鼻経管チューブ挿入	3	0	0	1	0	1	0

処置	項目 年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
下	大腸EMR	17	14	18	14	31	15	29
部	止血処置	0	0	0	0	12	6	0
消	生検(ホットバイオプシーを含む)	5	19	7	13	8	24	11
化	S状結腸捻転解除	0	0	0	0	0	1	1
管	直腸狭窄ブジー	0	0	0	0	0	0	0

処置	項目 年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
膵	造影のみ	0	0	0	0	0	0	0
	EST	0	0	0	0	0	0	0
管	バルーン拡張術	0	0	0	0	0	0	0
	載石術	0	0	0	0	0	0	0
影	ステント	0	0	0	0	0	0	0

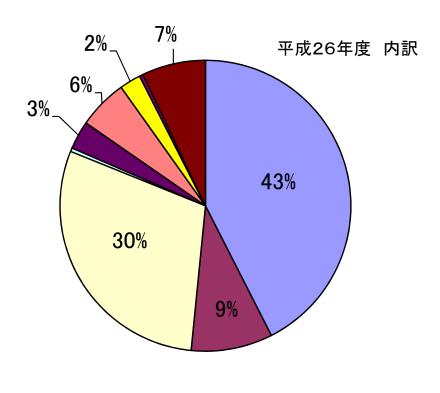
3. 年度別 内視鏡癌発見数

反	- 年 H24		H2	25	H26	
区为 全度	癌発見数!	内早期	癌発見数!	内早期	癌発見数!	内早期
食道	0	0	1	0	2	0
胃	5	3	4	0	7	3
十二指腸	0	0	0	0	0	0
大腸	4	1	2	1	6	0



医療事故統計

	内 容		件	数		順位
	71 谷	平23	平24	平25	平26	順位
	転倒・ずり落ち	96	110	144	108	1
	点滴•注射	39	32	31	23	3
	与薬	64	65	66	75	2
	栄養・食事	0	0	0	1	
	チューブ	6	5	7	8	
	外傷	20	10	18	14	5
内訳	骨折	3	0	2	0	
とり可く	離院	0	0	0	0	
	医療ガス	0	0	0	0	
	誤処方	8	0	3	0	
	誤調剤	0	19	14	6	
	誤指示	6	0	0	0	
	採血	0	0	0	1	
	その他	20	22	16	18	4
合計		262	263	301	254	





Ⅲ. 業績

学会 · 研修会 · 誌上発表等

《医師》高見 徹

- 1. 誌上発表
- (1) 寄稿

「巻頭言」

西部医師会報: 2014; No.2 Vol.50 P26-30

(2) 寄稿

「病院だより」

鳥取県医師会: No.713 平成26年11月15日発行 P43-45

- 2. 講演
- (1) 武田薬品で講演

テーマ:「地域医療」

日時:平成26年9月19日(金) 18:30-19:00

場所:武田薬品工業米子事業所(米子市)

(2) 第29回大分県国保地域医療学会

テーマ:「町は大きなホスピタル」

日時:平成26年11月8日(土) 15:40-17:00

場所:トキハ会館(大分市)

- (3) 平成26年度 第2回 安来市地域支援会議
 - 一地域包括ケアシステムにおける在宅医療・介護の連携を考える一

テーマ:「これからの地域医療」一地域包括ケアシステムの構築に向けて一

日時:平成27年1月18日(日) 13:15-14:00

場所:安来市学習訓練センター(安来市)

(4) 西部ケア研究会の世話人会

テーマ:「地域包括ケアシステムの構築に向けて」

日時: 平成27年2月9日19:00-20:00

場所:西部医師会館(米子市)

(5) 平成26年度(第40回)義方校区コミュニティ研修会

テーマ:「町は大きなホスピタル」一地域包括ケアシステムの構築に向けて一

日時平成27年2月14日13:30-14:00

場所:義方公民館(米子市)

(6) 日南町花口健康教室

テーマ:「感染症のはなし」

日時:平成27年2月23日13:30-14:30

場所:花口活性化センター(日南町)

(7) 神石高原町 在宅医療講演会

テーマ:「町は大きなホスピタル」

日時: 平成27年2月28日 13:30-15:30

場所:三和公民館(神石高原町)

(8) 第53回西部在宅ケア研究会

テーマ:「地域包括ケアシステム」―構築への戦略―

日時:平成27年3月11日19:00-21:00

場所: ぴあベール米子(米子市)

- 3. 講義·実習
- (1) 岡山大学医学部1年次「地域医療実習」

日時: 平成26年 9月 8日(月)-12日(金)(5日間)

: 平成26年 9月22日 (月) -26日 (金) (5日間)

場所:日南病院

(2) 鳥取大学医学部保健学科 地域看護学実習

テーマ「日南町の地域医療」

日時: 平成26年 6月11日(水) 13:00-16:00

: 平成26年10月 7日(火)13:00-16:00

場所:日南町健康福祉センター

(3) 鳥取大学医学部 4 年次 地域医療体験実習

日時:平成26年10月22日(水) 8:30-16:00

: 平成26年10月29日(水) 8:30-16:00

: 平成26年11月 5日(水) 8:30-16:00

:平成26年11月12日(水) 8:30-16:00

(4) 平成26年度新任看護研修会

テーマ:「福祉職場における医師との連携」

日時:平成26年12月 6日(土)10:00-12:00

場所:米子コンベンションセンター(米子市)

- 4. 視察対応
- (1) 神石町視察

テーマ:「自治体病院の健全経営」

日時: 平成26年8月5日 13:30-14:00

: 平成26年8月11日 13:30-14:00

場所:日南町役場(日南町)

(2) 加東市議会視察

テーマ:「自治体病院の健全経営」

日時: 平成26年8月19日 13:30-14:00

場所:日南町役場(日南町)

(3) 京丹波町視察

テーマ:「自治体病院の健全経営」

日時: 平成26年10月1日 13:30-14:00

場所:日南町役場(日南町)

(4) 島根県安来市健康福祉部視察

テーマ:「自治体病院の健全経営」

日時:平成26年11月11日 13:00-14:30

場所:日南病院

(5) 三重県大台町議会視察

テーマ:「自治体病院の健全経営」

日時: 平成26年11月20日 13:00-14:30

場所:日南病院

(6) 奥出雲町視察

テーマ:「日南病院の地域医療」

日時: 平成27年2月18日 14:00-15:30

場所:日南町健康福祉センター(日南町)

- 5. シンポジスト・助言者
- (1) 第29回大分県国保地域医療学会

テーマ「在宅を支える地域包括医療・ケア」助言者

日時: 平成26年11月8日(土) 10:40-12:20

場所:トキハ会館(大分市)

- 6. 座長・司会
- (1) 第1回山陰在宅医療推進フォーラム

(NPO 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク

第20回全国の集い in 岡山2014―山陰プレ大会)

基調講演Ⅱ「地域包括ケアを医学教育の中でどう伝えるか」

~鳥取大学の取り組み~

演者 谷口晋一(鳥取大学医学部地域医療講座 教授)

司会 高見 徹

日時: 平成26年5月18日 11:00-12:00

場所:鳥取大学米子キャンパス 記念講堂(米子市)

(2) 平成26年度鳥取県医師会春季医学

一般演題「医学教育」

座長 高見 徹

日時:平成26年6月8日(日) 9:35~9:44

場所:鳥取県西部医師会館(米子市)

(3) 第54回全国地域医療学会

デジタルポスター「医師・看護師確保Ⅱ、住民団体Ⅱ」

座長 高見 徹

日時:平成26年10月11日

場所:長良川国際会議場(岐阜市)

(4) 平成26年度鳥取県西部地区医療連携協議会

「地域包括ケアシステムの構築に向けて」―具体的事例を通して一

司会 高見 徹

日時: 平成27年1月22日 17:30-19:30

場所:鳥取大学医学部記念講堂(米子市)

(5) 認知症フォーラム

「町で診ていく認知症~早期発見・早期治療の重要性~」

演者:浦上克哉(鳥大学医学部保健学科 生体制御学 教授)

司会:高見 徹

日時:平成27年3月12日

場所:日南町健康福祉センター(日南町)

《医師》山本 直哉

〔講演・講義〕

・糖尿病講演会(あけぼの会にて)

テーマ:糖尿病について

日時:平成26年6月2日(火)

場所:日南町健康福祉センター(日南町)

《看護師》白根 悦子

[学会発表]

·第11回鳥取県西部自治体病院看護研究発表会

演題:「ラジオ体操導入による療養病棟職員の身体的心理的効果」

日時: 平成 26 年 11 月 1 日 (土)

場所:日南町健康福祉センター(日南町)

《看護師》久代 恵子

〔学会発表〕

·第11回鳥取県西部自治体病院看護研究発表会

演題:「腰椎圧迫骨折患者の早期離床に向けた看護師の想い」

日時:平成26年11月1日(土)

場所:日南町健康福祉センター(日南町)

《看護師》木山 美樹

[学会発表]

· 第54回全国国保地域医療学会

演題:「退院支援と退院調整に関する病棟看護師の問題」

日時: 平成 26 年 10 月 10 日 (金)、11 日 (土)

場所:長良川国際会議場(岐阜市)

《看護師》河上 千草

[学会発表]

· 第 9 回鳥取県看護研究学会

演題:「口腔ケア知識向上への取り組みによる意識の変化-アセスメントシート・ 口腔ケアマニュアルを導入して-」

日時:平成27年3月7日(土)

場所:鳥取県看護研修センター(鳥取市)

《理学療法士》田辺 大起

[講演・講義]

①26年度日南病院入社員研修

テーマ:リハビリテーション概論

日時: 平成 26 年 4 月 4 日 14: 25~15:00

場所:日南病院会議室

②介護者の集い

テーマ:安楽な移乗、移動方法

日時: 平成 26 年 7 月 28 日

場所:日南福祉会 あかねの郷(日南町)

③豊栄地区健康教室

テーマ:健康とリハビリテーション

日時: 平成 26 年 8 月 26 日 10 時 30 分~12 時

場所:大坂公民館(福栄;日南町)

④26年度日南町生活支援ボランティア講座

テーマ:地域リハビリテーション

日時: 平成 26 年 11 月 18 日 19:00~19:30

場所:福栄地域振興センター(日南町)

⑤花口地区すみれ会

テーマ:よりよく老年期を過ごすコツ

日時: 平成 26 年 12 月 11 日 13:00~14:00

場所:花口活性化センター(日南町)

⑥大宮地区健康の会

テーマ:よりよく老年期を過ごすコツ

日時: 平成 27 年 1 月 19 日 13:00~14:00

場所:旧大宮小学校(日南町)

⑦鳥取県理学療法士会介護予防推進リーダー導入研修会

テーマ:介護予防時用の展開方法

日時:平成27年2月8日 11:10~12:40

場所:YMCA 米子医療福祉専門学校(米子市)

院内研修会

1. 院内研修会実績

			参加
期日	研修テーマ	内容	者数
4月18日	看護部研修	平成 26 年度 各部署・各委員会の目標活動計画の発表	22
5月 9日	看護部研修	教育委員会 「ポートフォリオの取り組みについて」	30
6月11日	管理者・院長	「日南病院のこれからについて」 高見病院事業管理者	2.2
	年度所感	「院長になって思うこと」 平岡病院長	38
6月13日	看護部研修	接遇委員会	
		25 年度に実施したアンケートの報告・今後の注意点について	45
7月 4日	看護部研修	手順を見直そう	90
		手順委員会からエンゼルケア手順の見直し報告	29
8月 6日	看護部研修	安心安全の看護を見直そう	
		リハビリ部門からの指導での移乗方法・体位変換の指導、業者	24
		からの離床センサー付きのベッドや、マットの説明	
9月 3日	第1回感染対	「適正な手指衛生について」	
	策研修	講師:大正富山医薬品株式会社 松内誠先生	44
9月17日	看護部研修	「口腔ケアについて」 講義と実践	2.2
		講師:入沢歯科医院 院長 入澤雄介先生	33
9月30日	研修委員会	院内研修会 高齢者疑似体験 2 回	
10月21日		講師:鳥取大学医学部保健学科 山本美輪 先生	75
10月 3日	看護部研修	目標の中間報告等	
		1.伝達講習	
		1) 実践に生かそうフィジカルアセスメント力:足羽泉枝	
		2) 脳卒中急性期リハビリテーション看護の実際:坪倉敬子	
		2.研究発表会西部自治体 3 病院研究発表会で発表される演題 2	
		題の発表を実施。	36
		 1) ラジオ体操を業務に取り入れての療養病棟職員の介護負担軽	
		減の効果:白根悦子	
		2) 腰椎圧迫骨折で要介護状態になった患者への関わり:久代恵	
		子	
10月16日	看護部研修	各部署、委員会中間活動報告	2.5
		伝達講習	28
11月12日	研修委員会	救急救命講習 2回	5 '
11月 26日		講師:西部消防局生山出張所 森川救急救命士他4名	74

11月28日	看護部研修	「がん疼痛をいかにマネージメント」するか	23
		講師:緩和薬物療法認定薬剤師 加藤淳一先生	20
12月 10日	第 1 回医療安	「針刺し事故に対する感染対策について」	29
	全研修	米子医療センター感染管理認定看護師 中田早苗先生	29
12月12日	看護部研修	災害看護伝達講習	0.0
		鳥取県のDMATの説明、災害時のトリアージについて	26
1月 9日	看護部研修	看護倫理について	28
		協会の研修参加の報告とグループワークで事例検討	40
1月14日	研修委員会	人権研修 「ハラスメントについて」e-ラボ 繁原美保先生	20
1月28日	企画会議連絡	退院支援について	20
	担当		20
2月 4日	第 2 回感染対	1.「ノロウイルスの感染対策について」	
	策研修	講師:大正富山医薬品株式会社	200
		2.「ガウンテクニックの実際」	39
		感染対策委員 (松本・長谷川)	
2月 8日	看護部研修	研修の伝達	
		1.糖尿病看護:坪倉敬子	
		2.在宅看護論:深田能子	200
		3.うつ病と認知行動療法:足羽泉枝	30
		4.認知症ケアから予防まで丸ごと学ぼう:八木弘子	
		5.がん患者・家族からの臨死期のケアと看取り:加藤真寿美	
2月18日	院内研究発表	第 10 回日南病院研究発表	
		1. 平成 25 年度研究発表奨励賞	
		2. 海外視察研修報告 北垣麻規子	
		3. 研究発表	
		1)「手指衛生の意識向上を目指した取り組みと効果」	5 0
		松本 香奈	50
		2)「地域における足こぎ車いすの効果」 田辺大起	
		3)「ラジオ体操導入による療養病棟職員の身体的心理的効果」	
		白根悦子	
		4. 自治体病院学会報告 北垣祐輔	
3月 4日	第 2 回医療安	1.「抗菌薬の適正使用」 薬剤師 木山圭吾	
	全研修	2. 「医療分野におけるヒューマンエラー対策」	38
		武田薬品工業株式会社 真田素子	
3月13日	看護部研修	H26年度看護部全体委員会反省会	31

委員会活動

〇医療安全管理委員会

開催回数 12回

医療事故の報告の集計、分析。 安全対策の提言など。

- ① 針刺し事故防止、骨折事故防止を最大目標
- ② m-SHELL分析の試み
- ③ セクハラ問題の対処方法について
- ④ 輸液ポンプ、シリンジポンプの取り扱い研修開催。

医療安全研修会の開催

第1回医療安全研修(12月10日) 「針刺し事故に対する感染対策について」 第2回医療安全研修(3月4日)

- ① 「抗菌薬の適正使用」
- ② 「医療分野におけるヒューマンエラー対策」

〇院内感染対策委員会

開催回数 12回

- 1. 院内感染ラウンドの実施
 - 一般病棟、療養病棟、外来、検査室についてラウンド
- 2. 感染防止対策加算 2 に関わる合同カンファレンス H26.5.17 (米子保健所)、H26.8.26 (医療センター)、 H26.11.14 (西伯病院)、H26.12.3 (労災病院)
- 3. 職員研修会

第1回感染対策研修(9月3日) 「適正な手指衛生について」第2回感染対策研修(2月4日) 1、「ノロウイルスの感染対策について」2、「ガウンテクニックの実際」

〇防災委員会

開催回数 2回

火気設備器具及び防火設備等の自主点検

12月26日(金) 15時00分~16時00分 参加8人

〇衛生委員会

開催回数 11回

- ・職員健康診断の実施
 - 4月 全職員を対象に実施(90人)
 - 10月 特定業務従事者を対象に実施(54人)
- 病気休暇の状況把握

勤務制限承認者について診断書の提出を求めることとし、産業医による面談を 実施した。

- ・喫煙状況調査結果の報告
- 労災事故の発生の有無確認
- ・敷地内禁煙の検討実施

〇看護委員会

開催回数 12回

- ・看護部の理念・目標・計画について検討
- 看護部の委員会運営
- 看護基準の見直し
- キャリアラダーの検討
- ・ポートフォリオの導入・学習
- ・看護部研修について検討
- 西部自治体病院看護研究発表会の開催

〇薬事委員会

開催回数 12回

医薬品の採用に関わる検討

- ・採用薬 ・・・30品目(後発品への切替8剤含む)
- 院外採用・・・22品目
- ・削除薬 ・・・26品目

業務に関わる検討

- ・後発医薬品採用促進について(採用率30%維持、8剤切替)
- ・外来残薬の確認と、日数調整の取決めについて
- ・剤形変更及び漢方薬の服用時間の変更について
- ・救急カート及び部署定数の変更方法について
- ・『持参薬連絡表』、『調剤済み変更指示』の電子カルテ移行について
- ・時間外小児用予製剤の見直し及び体重表記について
- ・医薬品適正使用のための手順確認

〇検査適正化委員会

開催回数 6回

- ・D ダイマーの検査を 2 年前に院内実施項目として導入したが、半定量試薬であるために、定量試薬への切り替えを検討中。
- ・インスリンは検査依頼が少なく、試薬も期限切れとなったために、外注へ移行。
- ・FDPの採血管が変更となった。
- ・「ジゴキシン」「テオフィリン」「バルプロ酸」といった薬物の血中濃度測定 の頻度が少なく、見直しが必要である。
- ・今後、糖尿病関連の検査として、頚動脈エコー・CVR-Rの検査を増やしていく 予定である。
- ・糖尿病神経障害の検査として、神経伝導検査を導入予定。
- 精度管理調査結果の報告

〇研修委員会

開催回数 12回

- ・年間の研修日程調整 (医療安全、感染対策、救急蘇生等)
- 院内研究発表大会開催
- ・研究のしおりの見直しと研修会等参加時の旅費について見直し検討
- 研修会

平成 26 年 9 月 20 日と 10 月 21 日 高齢者模擬体験 平成 26 年 11 月 12 日と 11 月 26 日 救急蘇生研修 平成 27 年 1 月 14 日 人権についての研修 平成 27 年 2 月 18 日 院内研究発表大会

〇診療情報管理委員会

開催回数 6回

- ①診療録管理体制加算の施設基準について
 - 診療報酬改定に伴う施設基準の確認
- ②退院時サマリーについて
 - ・作成状況の確認
 - ・2週間以内作成率の確認及び目標設定
- ③データ提出加算について
 - ・平成27年4月1日算定に向けての施設基準及びスケジュールの確認
 - ・適切な傷病名コーディングのための留意点の確認
 - ・医局会での「適切な傷病名コーディング」研修会開催
 - ・試行データ入力における注意点の確認

- ・「詳細不明・部位不明コード」の事例検討
- ④医療の質評価指標について
 - ・平成25年度版の検討及び作成
- ⑤委員会運営要綱の改正及び委員の変更について
 - ・適切なコーディングを行う体制を確保
 - ・薬剤師の追加
 - ・開催回数の変更
- ⑥その他
 - ・検討課題の確認
 - ・同意書様式の検討
 - ・画像データ取扱いの確認
 - 原本保存書類の確認

〇診療材料等購入委員会

開催回数 12回

診療材料の新規購入、廃止の検討、変更方法のチェックなど

- 1. アコマ 酸素マスクの購入
- 2. チェストドレイン吸引用小型ポンプ購入の決定など

〇褥瘡対策委員会

開催回数 12回

- 入院患者の褥瘡発生の把握
- ・毎週火曜日に褥瘡回診

〇栄養管理委員会、NST委員会

開催回数 12回

- · V E 検査食の作成
- ・ブレンダー食の検討
- 嗜好調查
- ・糖尿病食の変更(食品交換表改定のため)
- ・とろみ剤の検討
- ・濃厚流動食用半固形化剤の検討
- ・感染対策患者へのディスポ食器使用の検討
- ・Pre-Alb の検査について
- ・毎週火曜日に NST 回診

〇業務改善委員会

開催回数 12回

- ・電子カルテ登録について
- ・救急カートの院内統一について
- ・レセプト精度調査の実施について
- ・職員確保対策について
- ・自動販売機の院内設置について
- ・外来待合室の椅子配置について
- ・外来待ち時間対策や接遇、診療案内の対応等について断続的に協議

〇広報図書管理委員会

開催回数 10回

- ① 購入図書の管理
- ② 新規購入書籍について TeamWare を利用した全職員への周知
- ③ ホームページのリニューアル、更新について
- ④ 病院年報に関すること

〇身体拘束廃止委員会

開催回数 11回

- 身体拘束の現状報告及び身体拘束の必要性の検討
- ・院内ラウンドの検討 → 必要時に実施する
- ・あかねの郷での講演 「身体拘束の話」尾坂医師 (9月26日)

〇輸血適正化委員会

開催回数 6回

- ・使用実績の報告(輸血用血液製剤、血漿分画製剤)
- ・ 輸血前後の感染症検査の実施状況報告
- ・今年度の輸血に伴う副作用は報告なし(冬期のトラブルもなし)。
- ・トラブル防止のために診療側と検査側のコミュニケーションをきちんと行う ように注意が必要である。
- ・赤血球製剤の名称が「RCC」から「RBC」に変更となった。
- ・輸血時の核酸増殖検査(NAT)を20人プールで行っていたが、平成26年8月から個別NATとなった。しかし、ウィンドウピリオドはあるので、問診などを強化していく必要がある。
- ・新鮮凍結血漿と血小板製剤の包装袋の形態が変更となった。

OIT システム管理・情報セキュリティ管理委員会

開催回数 5回

- ・委員会が関与する範囲について
- ・現状の問題点について
- ・今年度の目標及び課題について
- ・ノートパソコンのバッテリーについて
- ・電子カルテの更新について
- ・9月25日(木)午後Quickけあのバージョンアップ予定。
- ・電子カルテ端末故障時の対応について
- ・電子カルテ端末を含めたサーバーの更新について
- ・来年度のサーバーの更新時期と方向性
- ・Nasから消失するファイル対策について

編集後記

平成26年度の編集後記を書きながら、昨年、記事を書いたことが昨日のようです。 もう一年経ちました。今年もまた紫陽花の花の咲く季節になりました。平成25年度は、 今年度こそ早く発送したいと思い7月発行に向けて準備を着々と進めてきました。発送 を目前に、のびのびとなり今回2回分をまとめて発行することになってしまい関係の皆 様にはお詫びを申し上げる次第となりました。

さて、今回は第 11 回目の発行となります。この一年の職員の頑張りを表す年報の完成です。6 月からは高見先生が管理者に就任、平岡院長体制 1 年目でした。4 月より念願の皮膚科開設が実現し、町外まで出かけなくても診てもらえると患者さまには喜んでいただいています。

診療報酬の改正があり当院では早くから取り組んでいる「地域包括ケアシステムの構築」が制度化してきました。世の中は 2025 年に向けた医療費の削減のため色々な仕組みが始まってきました。今後も環境の変化に柔軟に対応していくことが必要となります。私たち職員も人ごとではなく自分自身のこととして将来について真剣に考えなくてはならないと感じました。

平成 26 年度 広報·図書管理委員会 委員長 中嶋由美

編集 広報·図書管理委員会

発 行

日南町国民健康保険 日南病院 〒689-5211 鳥取県日野郡日南町生山 511-7 Tm0859-82-1235 Fax0859-82-1341 http://nichinan-hospital.jp/